

第41回日本血液事業学会総会プログラム

SP1

特別企画 1

1 日目：10 月 31 日（火）13：10～14：40 第 1 会場

「ファイトー発！献血サポーターの心意気」

『献血サポーターの熱い心意気をご披露頂くとともに、各推進担当者からの発言も交えて献血推進の真髄を探る！ライオンズクラブの意気込みとホテル教育担当者による「おもてなしの心」は必見！』

演者：

①おもてなしの心と献血

日高 昭江

(株式会社ホテルマリックス営業統括部 CS・教育室室長)

②一日、一会場、千人献血

大舘 照光 (ライオンズクラブ国際協会 337A 地区 4R4Z

伊都福岡ライオンズクラブ指導力育成・アラート・
青年アカデミー委員長)

座長：藤村 吉博 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

SP2

特別企画 2

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 10 : 00 ~ 11 : 50 第 1 会場

「改善活動本部長賞候補演題」

『各センターで取り組まれている改善活動。多くの活動事例の中、各ブロックから推薦されて一次選考を通過した 7 事例がここに集まる。血液事業本部長賞に輝くのは一体、どの事例なのか?』

座長 : 中間 弘和

(公益財団法人日本生産性本部主席経営コンサルタント)

土肥 博雄 (日本赤十字社血液事業本部)

①原料血液輸送のブロッケー体管理による業務効率化

演者 : 梅田 浩介 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

② NAT を含む感染症関連検査業務の効率化と平準化

演者 : 圓藤ルリ子 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

③受付状況レポートの効果的な活用～採血効率の向上と職員の負担軽減～

演者 : 山里 正 (沖縄県赤十字血液センター)

④献活 400 ～この冬、献血で東京を熱くする。～

演者 : 大江 優貴 (東京都赤十字血液センター)

⑤「見える化」によるカイゼン意識の向上

演者 : 田村 智子 (日本赤十字社東北ブロック血液センター)

⑥職員間のコミュニケーションの改善

演者 : 佐野美紗子 (山梨県赤十字血液センター)

⑦検診医の接遇態度改善による顧客満足度向上

演者 : 神藤 成利 (愛知県赤十字血液センター)

SP3

特別企画 3

2日目：11月1日（水）13：50～15：20 第1会場

「ブロック長推薦優秀演題」

『ブロック長からの心のこもった「ギフト」！ これらの「ギフト」が血液事業へ及ぼす影響は如何に・・・』

座長：椿 和央（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

牟禮 一秀（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

【北海道ブロック】

採血部門と連携した採取血小板総数の最適化に関する検討

演者：内藤 友紀（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

【東北ブロック】

成分献血時のクエン酸反応及び血管迷走神経反射の高分解能心電計による評価と対応

演者：中居 賢司（岩手県赤十字血液センター）

【関東甲信越ブロック】

複数回メールクラブの効果的活用による登録業務カイゼンへの取り組み

演者：新妻 基（神奈川県赤十字血液センター）

【東海北陸ブロック】

高校生の献血を「見える化」ーキーワードは「花」ー

演者：吉田 朱里（岐阜県赤十字血液センター）

【近畿ブロック】

円滑な情報共有を目指した総務課における業務改善活動

ー大きな結果をもたらす小さな習慣作りー

演者：長野 一昭（奈良県赤十字血液センター）

【中四国ブロック】

医療機関連携強化の取り組み～現状と課題～

演者：小迫真理子（岡山県赤十字血液センター）

【九州ブロック】

メモカード活用によるインシデント防止の取り組み

演者：三根久美子（宮崎県赤十字血液センター）

SP4

特別企画 4

2日目：11月1日（水）16：30～18：00 第1会場

「本部長・副本部長大いに語る 血液事業 “ホップ！ステップ！ジャンプ！”」

『改善活動の先に見えてくるものは？ 血液事業の明るい未来を、今後を担う若い世代にも分りやすく、トップスリーが本音トーク！』

座長：佐竹 正博（日本赤十字社血液事業本部）

①血液センターが培ってきた技術資源の活用について

演者：日野 学（日本赤十字社血液事業本部）

②これからの血液事業に求められるもの

演者：中西 英夫（日本赤十字社血液事業本部）

③転換期を迎える血液事業に求められる改革の基本戦略

演者：高橋 孝喜（日本赤十字社血液事業本部）

SL1

特別講演 1

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 14 : 50 ~ 15 : 40 第 1 会場

「博多ごりょんさん細腕繁盛記」

『女性の社会進出が課題となっています。「ごりょんさん」とは博多祇園山笠に出る男衆の奥さんの事。福岡商工会議所副会頭も務められる演者は「博多ごりょんさん・女性の会」の会長。組織におけるダイバーシティ（多様な人材を活かす戦略）についてごりょんさんが熱く語ります！』

演者：西川ともゑ（博多ごりょんさん・女性の会会長）

座長：宮城 寿枝（沖縄県赤十字血液センター）

SL2

特別講演 2

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 15 : 50 ~ 16 : 40 第 1 会場

「ディズニーを知ってディズニーを超える～危機管理は人材育成から～」

『東日本大震災において、7 万人の来場者を混乱させること無く避難誘導させた東京ディズニーランドの非正規職員たち。「気づき」、「考え」、「実行する」人材育成のノウハウは？』

演者：鎌田 洋（ヴィジョナリージャパン代表取締役）

座長：中島 一格（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

SL3

特別講演 3

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 9 : 00 ~ 9 : 50 第 1 会場

「未来を開く改善活動」

『血液事業にも精通する演者による「カイゼン」の基調講演。改善活動のポイントを一挙大公開！』

演者：中間 弘和（公益財団法人日本生産性本部主席経営コンサルタント）

座長：千葉 広一（日本赤十字社血液事業本部）

SL4

特別講演 4

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 15 : 30 ~ 16 : 20 第 1 会場

「国鉄から JR 九州へ～赤字脱却の道のり～」

『赤字からの脱却を図るため、「お客さま視点」の重視と、新しい分野への挑戦で、昨年の上場に向けた JR 九州の石原相談役。日赤の赤字体質や課題の改善に向けたヒントがここに！』

演者：石原 進（九州旅客鉄道株式会社相談役）

座長：入田 和男（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

EL1

教育講演 1

1 日目：10 月 31 日（火）10：00～10：50 第 1 会場

「“ピンチ”を“チャンス”に変えるクレーム対応術」

『逃げたら負け！のクレーム対応。その心得とノウハウ、反転攻勢の奥義を披露！』

演者：日下部絵美（株式会社インソース）

座長：清水 博（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

EL2

教育講演 2

1 日目：10 月 31 日（火）11：00～11：50 第 1 会場

「学会の血液製剤使用ガイドラインを読み解く～血液センター職員として知っておきたいポイント～」

『日本輸血・細胞治療学会は、エビデンスに基づく血液製剤の使用ガイドラインを次々と発表。厚生労働省の使用指針によって起きた血液需要の変動は再び発生するのか？』

演者：紀野 修一（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

座長：永井 正（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

EL3

教育講演 3

1 日目：10 月 31 日（火）15：00～15：50 第 5 会場

「輸血感染症検査のコスト・ベネフィット」

『輸血医療が求める安全性とは何か？ 患者が求める安全性とは何か？ 供給量が右肩下がりとなる中、輸血感染症検査の「あるべき姿」は？』

演者：平 力造（日本赤十字社血液事業本部）

座長：松崎 浩史（福岡県赤十字血液センター）

EL4

教育講演 4

3日目：11月2日（木）10：40～11：30 第5会場

「改善活動を楽しもう！」

『現場のみんなで“ワイワイ！ガヤガヤ！”問題点と改善策について話し合いを繰り返していると、いつの間にか一人一人が大変身！入田所長が九州ブロックセンターの改善活動改革のために送り込んだ“劇薬”の演者が改善活動を易しく手ほどきします。』

演者：松山 博之（佐賀県赤十字血液センター）

座長：五十嵐 滋（日本赤十字社血液事業本部）

SY1

シンポジウム 1

1 日目：10 月 31 日（火）10：00～11：30 第 5 会場

「危機管理体制のカイゼン」

『事業継続のためには、災害対応を検証し改善を繰り返すと同時に、想定外を想定内にする想像力も求められる。熊本地震の教訓は？ 九州 BBC 水没の影響は？』

座長：北井 暁子（日本赤十字社血液事業本部）

高松 純樹（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

①九州ブロック血液センター事業継続計画：熊本地震の教訓

岩根 一己（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

②九州ブロック血液センターにおける事業継続計画に係る取り組みについて（水害編）

堀 有三（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

③総務部・事業部業務のブロック内他センター移管

中島 信雄（宮城県赤十字血液センター）

④製造所における災害への対応

飯田 俊二（日本赤十字社血液事業本部）

⑤原料血漿貯留保管棟機能停止の影響と対応

宮本 行孝（日本赤十字社血液事業本部）

SY2

シンポジウム 2

1 日目：10 月 31 日（火）16：00～17：30 第 5 会場

「直接抗グロブリン試験陽性赤血球製剤は輸血できるのか？」

『医療機関における高感度輸血検査法が普及し、直接抗グロブリン試験（DAT）陽性の苦情が増加。それに伴い履歴で出荷できない血液も増加！ DAT 陽性血は本当に輸血できないのか？』

座長：谷 慶彦（大阪府赤十字血液センター）

石丸 健（日本赤十字社血液事業本部）

①直接抗グロブリン試験陽性化の機序と臨床

亀崎 豊実（自治医科大学地域医療学センター地域医療支援部門教授）

②直接抗グロブリン試験陽性時の解釈と医療機関における輸血対応について

丸山美津子（三重大学医学部附属病院輸血部）

③直接抗グロブリン試験陽性赤血球の臨床的意義について

伊藤 正一（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

④学術担当者から医療機関への説明と対応について

小田 秀隆（福岡県赤十字血液センター）

SY3

シンポジウム 3

2日目：11月1日（水）10：00～11：30 第5会場

「かいけつ！貧血～鉄不足を科学する～」

『比重不足により採血できない献血希望者は申込者の7.4%、献血が出来なかった人の半数以上。献血者の鉄不足に係る安全性を科学的根拠をもとに議論し、献血基準の妥当性についても考える。』

座長：稲葉 頌一（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

阿久津美百生（栃木県赤十字血液センター）

①ヘモグロビン低値献血希望者の鉄代謝についての検討

大久保理恵（神奈川県赤十字血液センター）

②献血者の鉄不足に対する食事指導

生山由利子

（日本赤十字社熊本健康管理センター健康増進部健康栄養課課長）

③血色素不採血者への鉄分添加食品（ウエハース）の投与効果

宮本 暁子（和歌山県赤十字血液センター）

④女性献血者におけるフェリチン値について

阿久津美百生（栃木県赤十字血液センター）

⑤献血者の鉄代謝と先進国の状況

稲葉 頌一（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

SY4

シンポジウム 4

2日目：11月1日（水）14：00～15：30 第5会場

「品質システム導入による血液事業の改善」

『科学と、リスクの根拠に基づく製品ライフサイクルの全期間にわたる継続的な改善活動としての品質システム。一般医薬品と異なりロットを構成しない輸血用血液製剤に対して、如何にして実効性を持たせるのか？ PMDA を唸らせる戦略は？』

座長：日野 学（日本赤十字社血液事業本部）

名雲 英人（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

①医薬品品質システムの概要について

三嶋 克彦（独立行政法人医薬品医療機器総合機構品質管理部）

②製薬企業の品質保証体制について

岡 孝紀（湧永製薬株式会社品質保証部長）

③医薬品品質システム導入に係る製造所の対応と運用状況について

栗木原修治（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

④輸血用血液製剤の品質システムの方向性

三谷 孝子（日本赤十字社血液事業本部）

SY5

シンポジウム 5

3日目：11月2日（木）9：00～10：30 第5会場

「造血幹細胞移植における血液事業の役割」

『臍帯血事業の推進は、日赤として血液需要を呼び起こすことができる唯一の手段。臨床現場における臍帯血の将来は？』

座長：高梨美乃子（日本赤十字社血液事業本部）

木村 貴文（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

①造血幹細胞移植の新展開～血小板の需要はどうなるのか！～

岩崎 浩己（独立行政法人国立病院機構九州医療センター血液内科科長）

②臍帯血バンクの現状と将来～血液事業における臍帯血バンクの役割～

峯元 睦子（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

③臍帯血バンク事業の運営について

大谷 智司（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

④献血者データベースの骨髄バンクドナー管理への活用に向けて

加藤 和江（日本赤十字社血液事業本部）

SY6

シンポジウム 6

3 日目 : 11 月 2 日 (木) 9 : 30 ~ 11 : 00 第 1 会場

「血液事業を支える献血者～若年層への献血構造改革～」

『献血推進 2020 の目標を達成するには！ 献血者等を対象とした調査から見えてくる献血者の深層心理も参考にしながら議論する』

座長：井上 慎吾（日本赤十字社血液事業本部）

溜淵 昌徳（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

第 1 部 献血者とは誰か？～データからひも解くボランティア精神の現在と献血推進～

吉武 由彩（福岡県立大学人間社会学部講師）

第 2 部 献血推進 2020 達成に向けた取り組み 効果検証と今後の取り組み

① 10 代、20 代、30 代の献血率向上対策

染矢 香代（宮崎県赤十字血液センター）

② 献血セミナー

1) 福岡県における高校献血及び献血セミナーの実施に向けた推進についてー若年層献血者確保方策ー

池田 英里（福岡県赤十字血液センター）

2) 学生による学生のための献血セミナーー献血への第 1 歩を踏み出す原動力にー

磯山 春佳（山形大学 平成 29 年度全国学生献血推進実行委員会委員長）

③ 複数回献血者確保対策

和賀 直樹（東京都赤十字血液センター）

④ 献血者管理システム（CMS：Customer Management System）の活用について

小島 聡（日本赤十字社血液事業本部）

MSY

ミニシンポジウム

1日目：10月31日（火）13：10～14：40 第5会場

「部署間連携による改善活動」

『どうやって越える？部署の壁！！ やってみたいです隣のお仕事！！ 空気を変え組織の活性化を図る現場の取り組みを一挙公開！！』

座長：瀧川 正弘（東京都赤十字血液センター）

国井 典子（日本赤十字社血液事業本部）

①「業務の棚卸」の実施について（中間報告）

皆川 信也（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

②業務改善推進委員会における取り組みについて

新井 崇嗣（大阪府赤十字血液センター）

③献血部門と採血部門の連携強化による採血副作用対応の徹底とその効果について

北村麻依子（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

④固定施設活性化に向けた試み

中堤 奈未（青森県赤十字血液センター）

⑤看護師が行う若年層への献血推進活動のカイゼン

大森友梨穂（岡山県赤十字血液センター）

⑥HB 陽性複数回通知済み献血者からの採血削減に向けて

三輪 晃洋（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

⑦献血者数拡大に向けた献血推進部採血課の取り組み

加藤恵美子（静岡県赤十字血液センター）

⑧採血課で試みた複数回献血クラブの勧誘～採血中の取り組み～

山本かずみ（愛媛県赤十字血液センター）

⑨「母体献血強化作業部会」における献血者の安定的な確保に向けた看護師の取り組み

天野亜由美（島根県赤十字血液センター）

WS1

ワークショップ 1

1 日目：10 月 31 日（火）10：00～11：30 第4会場

「製剤業務自動化設備を有効に活用するために」

『ヒューマンファクターによるインシデントが多い製剤業務。自動化機器の導入は、品質保証と経費削減という改善をもたらすことが期待されていた！ これまでの成果を検証し、今後の課題を議論！』

座長：百瀬 俊也（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

大山 政則（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

①製剤業務自動化設備導入の効果と今後の方向性について

遠藤 正浩（日本赤十字社血液事業本部）

②自動化設備の有効活用に係る取り組み（1）

下垣 一成（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

③自動化設備の有効活用に係る取り組み（2）

山脇 照子（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

④自動化設備の効率的な運用を行うための原料血液搬送体制の構築

川島 航（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

⑤製剤業務自動化設備の使用は効率的なのか？

宮本 彰（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

WS2

ワークショップ 2

1 日目：10 月 31 日（火）13：10～14：40 第4会場

「医療機関への“顔”を磨く」

『医療機関に対する血液センターの“顔”である供給課と学術担当課。医療機関はどう見ているのか？両者の連携に向けた組織改編の可能性にも踏み込んで議論！』

座長：佐藤進一郎（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

旗持 俊洋（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

①医療機関から見た血液センター

演者：宮園 卓宜（今村総合病院（鹿児島県）血液内科部長）

②供給担当者から見た医療機関

演者：後藤 良人（徳島県赤十字血液センター）

③医薬情報活動～私が思う医師との面談のポイント～

演者：吉田 齊（秋田県赤十字血液センター）

④医薬情報担当者と供給課医療機関担当者の役割と連携について

演者：高瀬 隆義（日本赤十字社血液事業本部）

⑤医療機関対応の強化について

演者：高橋 雅彦（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

WS3

ワークショップ3

1日目：10月31日（火）15：00～16：30 第4会場

「ケチケチ大作戦！血液事業の節約マイスターたち」

『喫緊の課題である財政のV字回復。事業収入の増加が見込めない現状では、支出削減が重要な方策。様々な経験をもとに独自の視点で繰り広げられる驚きの節約術！』

座長：大川 正史（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

新畑 泰仁（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

①経営状況のミセル（見せる）化

淀川 貴子（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

②設備関連節約術のポイントはどこだ！

和田 幸也（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

③電気料金節約の手法と節電に有効な機器とは

館石 尚広（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

④多角的視点でアプローチ～経費改善は節減意識向上の環境整備から

中野 有華（静岡県赤十字血液センター）

⑤熊本センターの改善活動～マクロ・データベース技術を活用しての改善例を報告～

片岡 昌哉（熊本県赤十字血液センター）

WS4

ワークショップ4

3日目：11月2日（木）9：00～10：30 第4会場

「部署間連携は採血課看護師から！」

『採血課看護師が活躍する場の多様化は組織全体の活性化と改善に繋がる！組織内はもとより外部組織での先進的な取り組みの数々！採血課看護師は燃えている！』

座長：首藤加奈子（大阪府赤十字血液センター）

田代 千穂（福岡県赤十字血液センター）

①献血ルーム部門間連携による効率的な高単位血小板確保に向けた取り組みについて

太田 容子（東京都赤十字血液センター）

②献血推進・渉外と連携した献血セミナー

二宮真由美（大分県赤十字血液センター）

③インタビュー制度と採血課看護師

柴田 玲子（東京都赤十字血液センター）

④部署間連携による生化学検体の溶血事象の調査について

大谷 加代（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

⑤採血課の看護師が主導する部署間連携

見澤 浩美（古河赤十字病院医療社会事業部副部長兼看護部副部長）

共催セミナー 1

1 日目：10 月 31 日（火）12：00～13：00 第2会場

共催：アボットジャパン株式会社

国際標準の考え方～「献血から輸血まで」～

演者：下田 勝二（日本適合性認定協会認定センター参事）

座長：長谷川秀弥（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

共催セミナー 2

1 日目：10 月 31 日（火）12：00～13：00 第3会場

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

成功率 100%の時代を迎えた C 型肝炎治療の現在とこれから

演者：黒崎 雅之（武蔵野赤十字病院消化器科部長）

座長：鈴木 光（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

共催セミナー 3

1 日目：10 月 31 日（火）12：00～13：00 第4会場

共催：株式会社イムコア

海外血液バンクにおける、血液製剤検査と輸血検査の現状

演者：小野 昌樹（株式会社イムコア）

座長：船渡 裕美（株式会社イムコア）

共催セミナー 4

1 日目：10 月 31 日（火）12：00～13：00 第5会場

共催：テルモ BCT 株式会社

ANA の口ぐせ～エラーの連鎖をくいとめる！～

演者：宮崎 志郎（ANA ビジネスソリューション株式会社営業本部研修事業部参与）

座長：松崎 浩史（福岡県赤十字血液センター）

共催セミナー 5

2日目：11月1日（火）12：00～13：00 第2会場

共催：シスメックス株式会社

地域連携を生かした災害に強い検査室の構築

演者：松井 啓隆（熊本大学大学院生命科学研究部臨床病態解析学分野教授）

座長：中西 英夫（日本赤十字社血液事業本部）

共催セミナー 6

2日目：11月1日（火）12：00～13：00 第3会場

共催：富士レビオ株式会社

日本における HTLV-1 感染の現状と対策の方針

演者：浜口 功（国立感染症研究所血液・安全性研究部長）

座長：佐竹 正博（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

共催セミナー 7

2日目：11月1日（火）12：00～13：00 第4会場

共催：和光純薬工業株式会社

旭化成ファーマ株式会社

糖尿病合併症のバイオマーカー GA の臨床的意義

演者：清原 裕（公益社団法人久山生活習慣病研究所代表理事）

座長：豊岡 重剛（福井県赤十字血液センター）

共催セミナー 8

2日目：11月1日（火）12：00～13：00 第5会場

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

The benefits of PAS and trends in U. S. A.

演者：Dr. Claudia S. Cohn（ミネソタ大学輸血部部長）

座長：永井 正（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

＜一般演題＞

供給・需給管理 1

1 日目：10 月 31 日（火）10：00～10：50 第 2 会場

元日田 勉（宮崎県赤十字血液センター）

O-001 山口県における医療機関への血液配送の現状と改善に向けた取り組みについて

山口県赤十字血液センター

伊藤八重子	平田遼太郎	栗栖 敏	
山本 圭彦	下野 祐輔	伊藤 慈子	
河内山 正	伊妻 顕治	山本 茂実	
村岡 一利	杉山 智子	立野 俊治	
桑原 高史	藤井 輝正		

O-002 供給出張所の改善取組～平日日勤帯配送便率向上に向けて～

青森県赤十字血液センター

佐藤 等志	木下 雅博	佐藤 康宏	
佐藤 隆司	藤田 勝	片岡 宗則	
榎本 明	柴崎 至		

O-003 献血運搬車への簡易 GPS 装置の運用について

香川県赤十字血液センター

藤本 典子	鎌田 奈穂	蓮井 彬	
眞鍋 知裕	黒川 貴代	黒嶋 秀樹	
鏡原 吉之	濱岡 洋一	増田 雅也	
本田 豊彦			

O-004 緊急供給における疾病別分類と供給製剤の傾向について

公益財団法人献血供給事業団

強瀬 潤	川野 拓	保田 玲	
三根 堂			

O-005 まれな血液型 -D- 不適合妊娠における血液供給について

愛媛県赤十字血液センター

矢野 健一	福田 稔	友澤 勝	
佐野万里子	伊藤 祐輝	門田 之彦	
代 隆彦	芦原 俊昭	井上 誠一	
渡邊 雅士			
愛媛県立中央病院	阿部恵美子	片岡 美紀	

採血 1

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 11 : 00 ~ 11 : 50 第 2 会場

井 清司 (熊本県赤十字血液センター)

O-006 成分採血の効率化～血小板採血の単位落ちと成分採血キット廃棄の減少を目指して～

大阪府赤十字血液センター

杉山 友香	犬塚 裕章	牧野 和美
中嶋 真弓	南野 恵子	岸本 君恵
達谷美江子	市川 清美	篠原 あや
當麻 瑞穂	松崎 恵美	首藤加奈子
谷 慶彦		

O-007 効率的な高単位血小板採取の取り組みについて―第二報―

東京都赤十字血液センター

吉田 琴恵	三浦 靖志	氏家 亜子
加川 敬子	田中 真人	柴田 玲子
加藤 恒生		

O-008 分割血小板採血率向上への採血部門の取り組み

群馬県赤十字血液センター

長澤 君枝	六本木由美	北爪 寿明
永井 恵子	津久井敏彦	黒澤 悦子
稲村 靖彦	都丸 冷子	庄山 隆
林 泰秀		

O-009 献血ルーム・柿田川におけるトリマによる分割血小板採血の推進に向けた取り組み

静岡県赤十字血液センター

日吉 彩	田村 麻弥	後藤美由紀
岡本奈緒美	加藤 文昭	望月 尚登
竹尾 高明		

O-010 沖縄センターにおけるトリマアクセルでの血小板採血の有効活用

沖縄県赤十字血液センター

新城 知子	花城 朋子	宮城 寿枝
真喜志 淳	大久保和明	

 検査 1

 1 日目 : 10 月 31 日 (火) 13 : 10 ~ 14 : 00 第 2 会場

 熊本 誠 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

O-011 自動輸血検査装置では検出することが難しい ABO 亜型等の調査

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

山口 陽平	玉野 奈穂	和久恵美子
佐藤 七絵	飛田隆太郎	後藤 美幸
豊田 智津	内川 誠	矢部 隆一
中島 一格		

O-012 不規則抗体による ABO 血液型ウラ検査への影響

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

飯野 美穂	小原 久美	小野寺孝行
榎本 隆行	峰岸 清	稲葉 頌一
中島 一格		

O-013 ABO 異型輸血 (O 型←B 型) 後に観察された Bystander Hemolysis と考えられる O 型赤血球の破壊

日本赤十字社東北ブロック血液センター

伊藤 正一	荻山 佳子	菱沼 智子
浅野 朋美	入野美千代	長谷川秀弥
清水 博		
福島県赤十字血液センター	峯岸 正好	

O-014 O 型個体が保有する IgG 性抗 A (抗 B) 及び IgG サブクラス解析

日本赤十字社東北ブロック血液センター

荻山 佳子	伊藤 正一	菱沼 智子
浅野 朋美	入野美千代	長谷川秀弥
清水 博		

O-015 ABO ウラ検査における試験管法とカラム凝集法の比較検討

日本赤十字社九州ブロック血液センター

山本 大貴	山崎 久義	鈴木佳寿美
渡邊 聖司	橋口 聖一	島村 益広
松山 博之	入田 和男	

 検査 2

 1 日目 : 10 月 31 日 (火) 14 : 10 ~ 15 : 10 第 2 会場

 石井 博之 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

O-016 医薬情報活動により非特異反応に隠された抗 HPA-2b 抗体保有症例に有効な製剤を選択できた「カイゼン」の一例

兵庫県赤十字血液センター

小島正太郎

荒木 延夫

西村 千恵

古田真沙子

眞宮 浩樹

三木 均

O-017 献血ドナーにおける好中球抗体の保有頻度とその活性作用

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

村井 悠紗

高橋 大輔

佐藤進一郎

加藤 俊明

紀野 修一

牟禮 一秀

北海道赤十字血液センター

山本 哲

池田 久實

O-018 HLA 交差適合試験の非特異反応が患者血清中の免疫複合体によると考えられた一症例

日本赤十字社九州ブロック血液センター

中山みゆき

黒田ゆかり

浦上 晶生

藤本 量

山口恵津子

橋口 聖一

島村 益広

松山 博之

入田 和男

O-019 臍帯血移植における NIMA (非遺伝母 HLA 抗原) 適合効果の検証

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

屋部登志雄

小野あいこ

柏瀬 貢一

大村 和代

小川 篤子

峯元 睦子

高梨美乃子

中島 一格

国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターデータ統合室

中村 文明

日本赤十字社血液事業本部

高梨美乃子

O-020 HNA-1 の遺伝子型と血清型不一致例の解析

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

小野垣沙知

高橋 大輔

宮崎 孔

佐藤進一郎

加藤 俊明

紀野 修一

牟禮 一秀

北海道赤十字血液センター

山本 哲

池田 久實

O-021 遺伝子導入細胞と HPA-7b 抗体との反応性について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

西宮 紘子

黒石 歩

高 陽淑

林 智也

石井 博之

百瀬 俊也

平山 文也

藤村 吉博

採血 2

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 16 : 50 ~ 17 : 40 第 2 会場

松尾 辰樹 (長崎県赤十字血液センター)

O-022 HLA 適合血小板献血登録献血者確保に向けての看護師の意識改善

京都府赤十字血液センター	小野 典子	茨木 里美	本田 尚美
	浜崎裕美子	木内 清孝	前川 博
	大橋 一雄	辻 肇	

O-023 健康増進キャンペーン参加者の健康習慣に関する実態調査

広島県赤十字血液センター	山本 光代	岡村 弘子	川口 泉
	木下ひとみ	白髭 修	山本 昌弘

O-024 血色素量不足によ献血不適格者減少へ試み～ヘモグロビン測定手順の見直し～

群馬県赤十字血液センター	正田ひで子	六本木由美	都丸 冷子
	庄山 隆	林 泰秀	

O-025 カイゼン看護師による栄養指導～リーフレットを更新して～

高知県赤十字血液センター	三谷いづみ	高橋みずほ	川村富有子
	藤原 弓子	吉門 早苗	山中 麗
	関 文	北川 晋士	山中 満明
	河野 威		

O-026 採血不適者低減と 9542 への取り組み

岩手県赤十字血液センター	佐藤 泰子	久保 聖子	高橋 明美
	中島みどり	乳井 和夫	菊池 望
	中居 賢司		

感染症検査 1

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 10 : 00 ~ 10 : 50 第 3 会場

森山 哲 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

O-027 HTLV-2 核酸検査法の構築および HTLV-1 WB 法判定保留となった献血者検体の解析

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	蕎麦田理英子	松本千恵子	松林 圭二
	永井 正	佐竹 正博	
日本赤十字社血液事業本部	平 力造		
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター			
	小島 牧子		

O-028 HTLV-1 一次検査陽性 / 陽性履歴を有する献血者への通知について

日本赤十字社九州ブロック血液センター	相良 康子	中村 仁美	井上由紀子
	守田麻衣子	後藤 信代	橋口 聖一
	島村 益広	松山 博之	入田 和男
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	佐竹 正博		

O-029 HTLV-1 抗体検査履歴更新「リエントリ」再開に向けた一次検査陰転化例の解析

日本赤十字社九州ブロック血液センター	中村 仁美	井上由紀子	相良 康子
	守田麻衣子	後藤 信代	橋口 聖一
	島村 益広	松山 博之	入田 和男
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	佐竹 正博		

O-030 シャーガス病における抗体確認検査試薬の評価

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	佐山 勇輔	高倉 明子	松本千恵子
	松林 圭二	永井 正	佐竹 正博
日本赤十字社血液事業本部	古居 保美	平 力造	立山 英美
	石丸 健		

O-031 西日本における献血血液の T.cruzi 抗体検査の実施状況とその背景

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	楠村 静	野口 洋介	堂上 真由
	坂本 賢一	辻 美佐子	木村 恵子
	堀 勇二	百瀬 俊也	藤村 吉博
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	佐山 勇輔	松林 圭二	

献血 1

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 11 : 00 ~ 11 : 50 第 3 会場

早坂 勤 (日本赤十字社血液事業本部)

O-032 カイゼン・神奈川センター献血課における業務効率化への取り組み

神奈川県赤十字血液センター	白井 敦	奈須 功	加藤 誠
	千葉 泰之	大久保理恵	藤崎 清道

O-033 業務改善に向けた「業務実施状況シート」の活用について

佐賀県赤十字血液センター	柴木 弘	眞砂 裕延	上瀧 達也
	吉本 朋代	北川 弘幸	中島布貴子
	江頭 重博	吉村 博之	松山 博之
日本赤十字社佐賀県支部	藤崎美由紀		

O-034 PC コントローラー導入による分割血小板採血率向上の取り組み

群馬県赤十字血液センター	北爪 寿明	稲村 靖彦	津久井敏彦
	六本木由美	黒澤 悦子	永井 恵子
	都丸 冷子	町田 孝一	庄山 隆
	林 泰秀		

O-035 職員のモチベーション向上と目標達成への取り組み

～グループ活動による職員の潜在能力発掘～

京都府赤十字血液センター	菅沼 誠人	杉本 恵	坂本 靖之
	前川 博	小合 郁夫	大橋 一雄
	辻 肇		

O-036 チーム渉外のノウハウこれひとつにまとめました

大分県赤十字血液センター	安達真太郎	毛利 英明	坂井 美香
	加藤 敏宏	高橋 一貴	小原 友也
	首藤 寛子	梅谷 大輔	

採血 3

1 日目：10 月 31 日（火）13：10～14：00 第3会場

松尾 秋子（長崎県赤十字血液センター）

O-037 副作用対応方法の統一化への取り組み～誰もが1人で副作用対応できるように～

茨城県赤十字血液センター	横須賀千絵	田澤 聡子	伊勢山弥美
	大藪亜希子	伊藤みどり	平野 知美
	石垣久美子	川又千佳子	高松 貴代
	佐藤 純一		

O-038 採血副作用（血管迷走神経反応）に対する会場内治療行為の調査

北海道赤十字血液センター	名越久美子	和島有希乃	高野エナミ
	荒木あゆみ	金井ひろみ	山本 哲
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	牟禮 一秀		

O-039 献血における女性低体重者対策の採血副作用削減効果

宮城県赤十字血液センター	澤村 佳宏	川合 靖子	増田 真里
	佐藤奈穂子	新林佐知子	七島 浩貴
	中川 國利		

O-040 若年者献血に向けて、若年者の心拍変動を用いた自律神経解析

奈良県赤十字血液センター

高橋 幸博 嶋 裕子

奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部

高谷 恒範 山本さよみ 田中 忍

O-041 献血時に遷延する血圧低下と ST-T 変化を有する例での病態と高分解能心電計の意義

岩手県赤十字血液センター

中居 賢司 田口 千晴 久保 聖子

佐藤 泰子 中島みどり

岩手医科大学歯学部関連医学

千葉 俊美

アイシーエス

伊藤 学

献血 2

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 14 : 50 ~ 15 : 40 第 3 会場

丸山 裕史 (島根県赤十字血液センター)

O-042 学生献血者の意識調査ー若年層献血者のすそ野を広げるためにー

岡山県赤十字血液センター

村上奈津実 高原つぎよ 吉岡 真理

松田 清 近藤 修康 廣江 義男

村上 文一 櫻井 聡 川元 勝則

池田 和真

O-043 若年層献血広報のための LINE の導入について

福岡県赤十字血液センター

村山 明繁 森部 恵介 石原 留美

松田 亮子 中尾 顕哉 上野 勝弘

糸田 知身 高田 勉 中村 博明

松崎 浩史

O-044 若年層・初回献血者確保イベント～アニメ声優とのコラボレーション～

奈良県赤十字血液センター

脇 義人 家治 俊行 田村侑香子

真鍋 健作 松木 崇 桑原 照代

浅芝 修 梅谷 佳央 杉江 琢史

田中 孝 刀祢 利昭 高橋 幸博

O-045 親から子へ「いのちの大切さ」を伝える献血並行型イベント「キッズ献血」の効果と展望

神奈川県赤十字血液センター

鈴木みづき 小山 洋一 田中由紀子

小室 裕希 橘川 和彦 千葉 泰之

浦 博之 藤崎 清道

O-046 ライブハウス「四谷アウトブレイク！」における献血推進活動「献血 GIG」について

東京都赤十字血液センター	上村 和哉	河野 憲道	三根 芳文
	瀧川 正弘	西田 一雄	加藤 恒生
ライブハウス「四谷アウトブレイク！」	佐藤 学		

 献血 3

 1日目：10月31日（火）16：50～17：50 第3会場

 中村 博明（福岡県赤十字血液センター）

O-047 神奈川センターにおける「採血構造改革」への取り組み

神奈川県赤十字血液センター	金子 章洋	金子 猛	齋藤 哉
	田中由紀子	小室 裕希	菊池 裕之
	齋藤 里司	高木 幹雄	中山 明夫
	湯川 昇	加藤 誠	影山 一郎
	千葉 泰之	大久保理恵	藤崎 清道

O-048 献血車1稼働効率UPを図った啓発方法のカイゼン

長野県赤十字血液センター	齊藤 克広	芦川志津子	熊谷 智子
	下沢みな子	中山 信幸	熊崎ちか子
	横山 敏之	笹川 正樹	権藤 悠一
	伊藤 弘樹	堀内 忠美	松嶋 寛
	小池 敏幸	佐藤 博行	

O-049 移動採血車における一稼働効率の向上と需給に見合う安定確保を目指して

宮崎県赤十字血液センター	大草 勝美
--------------	-------

O-050 移動採血におけるタブレット端末を用いた複数回献血クラブ新規会員の募集強化

神奈川県赤十字血液センター	吉田 杏子	渡海 友美	梅崎 和秀
	高木 幹雄	小室 裕希	影山 一郎
	千葉 泰之	大久保理恵	藤崎 清道

O-051 『TRY TO 50!』1稼働の確保人数向上を目指したカイゼン

鳥取県赤十字血液センター	堀江 友彦	林 智久	尾崎 竜太
	松浦 圭二	小林 美子	小野 裕
	佐々木信之		

O-052 街頭献血における専任推進担当者配置による一稼働の向上

群馬県赤十字血液センター	青木 康浩	高橋 義幸	高橋 健太
	町田 有希	須田 聖	大竹 宏和
	渡辺 進	都丸 冷子	町田 孝一
	庄山 隆	林 泰秀	

 部署間連携

 1 日目 : 10 月 31 日 (火) 16 : 50 ~ 17 : 30 第 4 会場

 森島 賢靖 (大分県赤十字血液センター)

O-053 供給部門倉庫運用見直しによる備品管理の効率化

熊本県赤十字血液センター

大石 耕平

齋藤奈央也

吉田 光寿

田代 勇人

大村かおる

續 隆文

井 清司

O-054 赤字脱却を目指して～東北ブロックにおける収支改善方策について～

日本赤十字社東北ブロック血液センター

青木 勇人

庄司 良子

長沼 杏奈

神 高要

山城 紀子

川下 健一

吉田 裕之

佐藤 泉悦

長井 剛

豊田 尚志

清水 博

O-055 東海北陸ブロック血液センター石川製造所業務管理課内のカイゼン活動について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

森田 侑介

小林 博司

与坂 武久

片山 裕樹

濱田さやか

勝田 啓悟

葛谷 孝文

高松 純樹

O-056 記録帳票類の保管委託費用の削減について

大阪府赤十字血液センター

辻本 芳輝

安井 正樹

山田 治雄

石上 雅一

大森 茂

谷 慶彦

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

押野 正次

 採血 4

 2 日目 : 11 月 1 日 (水) 9 : 00 ~ 9 : 50 第 2 会場

 木下 ひとみ (広島県赤十字血液センター)

O-057 移動採血における減損率低下への取り組み

香川県赤十字血液センター

北平 裕子

山下由美子

新名 准子

増田 雅也

本田 豊彦

O-058 穿刺不良減少に向けての取り組みー穿刺不良の記録用紙改善ー

兵庫県赤十字血液センター

横田 敦子

細川 良子

岡本 悦子

弓岡由加子

川原やよい

前田 容子

小原 寛美

藤本優輝枝

吉川 里美

福井 孝之

三木 均

O-059 温浴～固定施設における穿刺不良低減化への取り組み～

長崎県赤十字血液センター	松尾 美鈴	木須 広恵	坂田 梯子
	浦郷 恵	松村 恵子	垣本 昌子
	濱崎 和美	原山 綾子	澤田 香織
	田中佐代子	宮崎 可苗	赤司 尚子
	瀬戸 正美	藤井 実	松尾 辰樹

O-060 川澄社製全血採血針 18G の有用性の検証

福岡県赤十字血液センター	森内 里佳	田中富美子	田代 千穂
	中村 博明	下河 眞	松崎 浩史

O-061 成分献血における穿刺困難例の検討～献血回数と皮下出血の関係～

福岡県赤十字血液センター	三上 真実	鬼丸 典子	黒田千重美
	山口 裕美	梶島フクエ	中島 優子
	板木 純子	田代 千穂	中村 博明
	黒木 敬介	松崎 浩史	

供給・需給管理 2

2 日目：11 月 1 日（水）10：00～10：50 第 2 会場

草野 敏樹（長崎県赤十字血液センター）

O-062 血小板製剤を対象とした血液製剤発注システムの利用の取り組みについて

大阪府赤十字血液センター	松田 秀法	清水 建靖	倉橋 正夫
	岩崎 一美	黒川 昭	石上 雅一
	大森 茂	谷 慶彦	

O-063 三重県版血液製剤発注システムから全国版血液製剤発注システムへの移行に対するアンケート調査結果

三重大学医学部附属病院輸血部	田中 由美	松本 剛史	大石 晃嗣
三重県赤十字血液センター	今井 重美	鳥居 拓也	
三重北医療センター菰野厚生病院中央検査部	足立 千鶴		
岡波総合病院臨床検査部	井上 千好		
伊勢赤十字病院輸血細胞治療部	森尾 志保	玉木 茂久	
三重県健康福祉部薬務感染症対策課	下尾 貴宏		
三重県赤十字血液センター	岡田 昌彦		
鈴鹿回生病院血液内科	岡 宏次		
鈴鹿中央総合病院血液内科	川上 恵基		
榊原温泉病院内科	南 信行		

O-064 医療機関へのアンケート結果にもとづいた供給業務効率化の取り組みについて

三重県赤十字血液センター

松井 尚之	鳥居 拓也	松井 伸之
中元 幸子	西岡 好美	竹内 久規
今井 重美	服部 和人	夜久 雅文
岡田 昌彦		

O-065 赤血球製剤供給数を左右する要因としてのカレンダーと曜日の点数化に関する検討

福島県赤十字血液センター

堀川 次男	五十嵐 満	澤田 浩幸
平野 良紀	峯岸 正好	

O-066 統計モデルによる血小板製剤の短期需要予測

福岡県赤十字血液センター

荒添 悟	古田 秀利	大鹵 健
松崎 浩史		

供給・需給管理 3

2 日目：11 月 1 日（水）11：00～11：40 第2会場

藤村 慎一（鹿児島県赤十字血液センター）

O-067 医療機関の要望を考慮した新たな定時配送体制構築への取組み

福岡県赤十字血液センター

今田 真守	井上 浩二	石井 恵美
大谷 学	古田 秀利	荒添 悟
下河 眞	松崎 浩史	

O-068 血液製剤の供給に関するアンケート調査を用いた改善活動

佐賀県赤十字血液センター

清水翔太郎	森 優太	田中 祐一
阿志賀久美子	稲富 鈴子	一ノ瀬知早子
吉村 博之	松山 博之	
日本赤十字社九州ブロック血液センター	松山 博之	

O-069 医療機関との連携強化に向けた取り組みについて

北海道赤十字血液センター

村田 諭	渡部 礼子	斉藤 和哉
石井 浩行	鈴木 一彦	兼松 藤男
山本 哲		
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	牟禮 一秀	

O-070 福島県内における赤血球製剤の期限切れゼロへの挑戦

福島県赤十字血液センター

五十嵐 満	井村 健	宍戸 一広
樫村 誠	荒川 崇	平野 良紀
峯岸 正好		

採血 5

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 13 : 50 ~ 14 : 40 第 2 会場

大久保 和明 (沖縄県赤十字血液センター)

O-071 京阪枚方市駅献血ルームにおける看護師の意識向上のための取り組み

大阪府赤十字血液センター

山中香代子	谷 慶彦	首藤加奈子
浅田 恵	宮部 和美	三浦 順子
西野 伸子	大下 幸代	中村代史子
山口 明香	安藤しのぶ	廣島 邦子

O-072 ハンドブックと指導者導入による新人教育の効果

群馬県赤十字血液センター

高橋 星子	川島 敦子	星野 幸
金井 純子	田所 理絵	樺澤 玲子
六本木由美	都丸 冷子	松村 泰男
庄山 隆	林 泰秀	

O-073 血液事業情報システムに関連する知識の維持と向上への取り組み

岡山県赤十字血液センター

内田 紋子	中島 千香	芦田久美子
小川峰津江	犬飼 佐代	山本 葉子
石井乃生子	村上 文一	為本 朋子
川元 勝則	池田 和真	

O-074 採血部門における看護師継続研修の取り組み

神奈川県赤十字血液センター

田浪 千代	根本真理子	石田 静江
西川 恵美	富田 葉子	佐藤 恵子
浦 博之	大久保理恵	藤崎 清道

O-075 福岡センターにおける学会認定・アフェレーシスナース主導の勉強会「10 分間スタディー」の取り組み

福岡県赤十字血液センター

梶島フクエ	中島 優子	田代 千穂
岩崎 潤子	藤木 孝一	大箇 健
中村 博明	下河 真	松崎 浩史

 感染症検査 2

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 14 : 50 ~ 15 : 40 第 2 会場

 岸本 信一 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

O-076 東京地域の献血者に見出された HEV 株の分子系統樹解析

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	田中 亜美	長谷川 隆	松林 圭二
	佐竹 正博	永井 正	
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター			
	小島 牧子	永井 正	
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	坂田 秀勝		
日本赤十字社血液事業本部	平 力造		

O-077 新興・再興感染症ウイルスの核酸・血清学検査系の検討と構築

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	篠原 直也	松本千恵子	松林 圭二
	永井 正	佐竹 正博	

O-078 献血者個別検体による E 型肝炎ウイルス核酸増幅検査の性能と評価

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	飯田 樹里	坂田 秀勝	吉政 隆
	佐藤進一郎	加藤 俊明	紀野 修一
	牟禮 一秀		
北海道赤十字血液センター	池田 久實	山本 哲	

O-079 東京都内における HEV 感染実態調査について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター			
	橘川 薫	関口 史郎	小島 牧子
	中島 一格		
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	田中 亜美	長谷川 隆	松林 圭二
	佐竹 正博		
日本赤十字社血液事業本部	平 力造		

O-080 献血者の「肉の食習慣」に関するアンケート調査結果

日本赤十字社血液事業本部	茂木 聡幸	後藤 直子	平 力造
--------------	-------	-------	------

 献血 4

 2日目：11月1日（水）9：00～9：50 第3会場

 藤木 孝一（福岡県赤十字血液センター）

O-081 高校生に来てほしい！地方献血ルームの取り組み

～献血セミナー、協力団体、SNS、イベント～

兵庫県赤十字血液センター

藤田 嘉秀

山内 恵利

旭 輝雄

福井 孝之

眞宮 浩樹

三木 均

O-082 献血バス配車に依存しない高校生への献血普及啓発活動～新潟県との共同実施～

新潟県赤十字血液センター

熊谷 弘明

鳥羽 大輔

佐々木広一

福崎 満夫

関川 利彦

北村富貴夫

布施 一郎

O-083 献血ルームにおけるイベントボランティア募集強化による採血効率向上への取り組み

神奈川県赤十字血液センター

松岡 優美

大村 加織

大野 豊

三澤 健慈

藤居 一彦

中山 明夫

千葉 泰之

大久保理恵

藤崎 清道

O-084 改善検討施設からの脱却について～チーム天文館の取り組み～

鹿児島県赤十字血液センター

横山 一行

江口沙央理

中園早也佳

甲斐 清子

内門 悦子

中野 弥生

小野 美幸

南 香織

奥村 春香

溝田 素子

東 珠子

檜物 茂樹

藤村 慎一

中村 和郎

榮鶴 義人

O-085 献血ルームにおける若年層献血者確保の取り組み 第2報

～学生への学びの場の提供による同世代への献血推進～

広島県赤十字血液センター

新田 愛子

梅木 亨

松本 佳子

三郎丸悦二

戸根 安洋

白髭 修

山本 昌弘

 献血 5

 2 日目 : 11 月 1 日 (水) 10 : 00 ~ 10 : 50 第 3 会場

 石川 博徳 (日本赤十字社九州ブロック血液センター)

O-086 献血啓発出前セミナーの有用性について

宮城県赤十字血液センター

中川 國利	猪野 健	青木 利昭
高橋 勝彦	渡邊 明博	大宮友次郎
鈴木 一江	相原 史子	鈴木 春貴

O-087 高校献血の状況と卒業後の動向～若年層対策としての「高校献血」の重要性について～

栃木県赤十字血液センター

根上 拓	小林 大輔	長谷川倫子
石田 雄一	伊藤 雅博	村山 哲也
阿久津美百生		

O-088 沼津事業所管内の高等学校における保健の授業を使用した献血セミナーの実施と有用性について

静岡県赤十字血液センター

伊牟田智也	黒木 隆子	塚本 至朗
小野田千也	佐野 龍将	齊藤 善参
望月 尚登	竹尾 高明	

裾野赤十字病院

世古 訓代

O-089 学域献血における献血セミナー強化による献血思想の普及と 1 稼動あたりの献血者の増加について

広島県赤十字血液センター

新原 千識	佐藤 潤一	大藤 彰子
秋山 佳恵	佐々井淳一	徳永 有香
宇佐川洋平	泉 晴子	福原 睦則
白髭 修	山本 昌弘	

O-090 奈良県内の全公立高等学校での献血セミナー実施に向けての取り組み

奈良県赤十字血液センター

家治 俊行	脇 義人	田村侑香子
川平 直人	太郎田茂穂	桑原 照代
浅芝 修	梅谷 佳央	杉江 琢史
田中 孝	刀祢 利昭	高橋 幸博

 献血 6

 2 日目 : 11 月 1 日 (水) 10 : 50 ~ 11 : 40 第 3 会場

 高田 勉 (福岡県赤十字血液センター)

O-091 ライオンズクラブによる高校セミナー及び高校献血実施への協力について

熊本県赤十字血液センター	石原 正朗	久末 公成	大和 康博
	東 聖也	井 清司	
熊本県ライオンズクラブ献眼献腎献血運動協力会理事長			
大坪 太			

O-092 住民と患者さんの命の架け橋「舞鶴献血友の会」の活動

~人口減少と高齢化の地方都市における献血者確保~

京都府赤十字血液センター	豊國 康志	林 俊成	荒川 弘康
	樋口 征昭	大橋 一雄	辻 肇
舞鶴ライオンズクラブ	小山 剛		
舞鶴献血友の会	大瀧 隆信		

O-093 横田基地における米軍関係者を対象とした献血実施について

東京都赤十字血液センター	石井 光一	武部 豊	児玉 拓二
	古井 美史	花井 昭典	廣木 哲也
	石丸 文彦	加藤 恒生	
栃木県赤十字血液センター	高橋沙紀穂		

O-094 献血サポート薬局の実績効果について

大阪府赤十字血液センター	藤原 弘明	田中 堅司	辻 亨
	若菜美代子	仲井 照洋	瀧原 義宏
	安原 武志	吉村 誠	谷 慶彦

O-095 全国初 新たな献血推進の啓発拠点 献血サポート薬局について

大阪府赤十字血液センター	池田 超	藤原 弘明	桑田 聖平
	矢野 真紀	田中 堅司	細野 晃
	辻 亨	森本 実	瀧原 義宏
	安原 武志	首藤加奈子	吉村 誠
	谷 慶彦		
国立病院機構大阪医療センター	白阪 琢磨		
大阪府立大学地域保健学看護学類	大川 聡子		

 献血 7

 2 日目 : 11 月 1 日 (水) 13 : 50 ~ 14 : 40 第 3 会場

 大 歯 健 (福岡県赤十字血液センター)

O-096 一緒に献血 & 紹介献血キャンペーンによる献血未経験者への効果について

千葉県赤十字血液センター

近藤 勇気

宮木 宏修

大木 和彦

君和田隆史

後藤 利彦

小泉 雅由

浅井 隆善

O-097 行政と連携し地域性を活かした献血推進 PR 活動の取り組み

兵庫県赤十字血液センター

藤井裕里奈

河野 祐

村木 明文

福井 孝之

三木 均

O-098 人口減少が進む地域センターにおける献血者確保対策について

三重県赤十字血液センター

服部 和人

島田 光雄

大桑 幸恵

長崎 幸治

松村 博信

頓部 邦夫

夜久 雅文

岡田 昌彦

O-099 八戸献血ルーム休止後の採血確保に向けた取組み～ルーム協力者の移動採血への誘導～

青森県赤十字血液センター

中堤 大介

坂 のぞみ

藏野下智子

中村 正嗣

木村 英誉

山田 義広

鳴海 敦浩

福田 敏孝

島田 博明

榎本 明

柴崎 至

O-100 新規 HLA 登録者のリピート献血の現状と課題

日本赤十字社東北ブロック血液センター

岩渕佳那恵

岸 友子

上領 章久

入野美千代

伊藤 正一

長谷川秀弥

清水 博

 供給・需給管理 4

2 日目：11 月 1 日（水）14：50～15：40 第3会場

 江川 佐登子（長崎県赤十字社血液センター）

O-101 九州ブロック管内の医薬品営業所管理者研修会について

日本赤十字社九州ブロック血液センター	大坪 正道	田中 文恵	山下 明孝
	石川 博徳	松山 博之	入田 和男
日本赤十字社東北ブロック血液センター	大坪 正道	大山 政則	

O-102 販売部門における教育訓練

長崎県赤十字血液センター	草野 敏樹	
熊本県赤十字血液センター	大村かおる	
沖縄県赤十字血液センター	福地 隆	
日本赤十字社東北ブロック血液センター	大山 政則	
日本赤十字社九州ブロック血液センター	石川 博徳	入田 和男

O-103 九州ブロック血液センター管内の梱包方法統一化への取り組み

宮崎県赤十字血液センター	児玉 智恵	竹井 正行	井野 良典
	元日田 勉	北折健次郎	
日本赤十字社九州ブロック血液センター	田中 文恵	大坪 正道	山下 明孝
	石川 博徳	松山 博之	入田 和男
九州ブロック医薬品営業所管理者研修会梱包方法作業班	荒添 悟	藤村 慎一	

O-104 PC コンスターの温度の管理方法について

広島県赤十字血液センター	山村 一	高田 敏行	瀧宮 節夫
	佐藤万規子	圓尾 力	白髭 修
	山本 昌弘		

O-105 九州ブロックにおける搬送容器バリデーションの現状と課題

福岡県赤十字血液センター	宮崎 卓	湊田 成毅	松田 孝
	下河 眞	松崎 浩史	
日本赤十字社九州ブロック血液センター	田中 文恵	大坪 正道	山下 明孝
	石川 博徳	入田 和男	
九州ブロック営業所管理者研修会平成 28 年度バリデーション作業班	上田 博	幸 豊重	

製剤 1

2日目：11月1日（水）9：00～9：50 第4会場

相良 康子（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

O-106 血液凝固測定装置 CS-2000i による血小板凝集能試験

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	越智 洋輔	瀧崎 晶弘	寺田あかね
	下垣 一成	木村 貴文	藤村 吉博

O-107 原料受入時に凝集塊が確認された血小板製剤における凝固因子活性の測定

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	布施 久恵	若本志乃舞	林 宜亨
	藤原 満博	名村喜一郎	本間 稚広
	紀野 修一	牟禮 一秀	
北海道赤十字血液センター	山本 哲	池田 久實	

O-108 PAS 置換血小板の冷蔵保存時における品質（小スケールでの検討）

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	小池 敏靖	金子 祐次	小野寺秀一
	茶谷 真	平山 順一	柴 雅之
	永井 正	佐竹 正博	

O-109 分割血小板製剤の保存中におけるサイトカイン濃度

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	小野寺秀一	一杉 芽美	小池 敏靖
	金子 祐次	宮島 晴子	柴 雅之
	永井 正	佐竹 正博	
日本赤十字社近畿ブロック血液センター	瀧崎 晶弘	森 純平	寺田あかね
	大橋 祥朗		
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	林 宜享	有澤 史倫	布施 久恵
	内藤 祐	若本志乃舞	藤原 満博
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター			
	茶谷 真	栗原 勝彦	永井 正

O-110 400mL 採血由来全血を逆流ろ過後、再ろ過した時の総白血球数について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	瀧崎 晶弘	寺田あかね	下垣 一成
	木村 貴文	藤村 吉博	

 学術・医薬情報 1

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 10 : 00 ~ 10 : 50 第 4 会場

 浦野 慎一 (日本赤十字社東北ブロック血液センター)

O-111 医療機関での説明会開催増進に向けた取り組み

三重県赤十字血液センター

中元 幸子

松井 伸之

今井 重美

服部 和人

夜久 雅文

岡田 昌彦

O-112 小規模医療機関における輸血勉強会の効果

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

森下 勝哉

菅原 拓男

紀野 修一

牟禮 一秀

O-113 看護師を対象とした輸血用血液製剤に関する集合型研修会の開催について

千葉県赤十字血液センター

前橋美智子

狩野 麻紀

多原 好江

大屋 秀人

小泉 雅由

浅井 隆善

O-114 「平成 29 年度鹿児島県医療機関輸血担当者研修会」開催について

鹿児島県赤十字血液センター

宮下幸一郎

寺野 玉枝

新留 和海

藤村 慎一

中村 和郎

榮鶴 義人

O-115 医学検査学会における血液事業紹介について

日本赤十字社九州ブロック血液センター

浅尾 洋次

井上 純子

石田 忠三

石川 博徳

松山 博之

入田 和男

佐賀県赤十字血液センター

松山 博之

 学術・医薬情報 2

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 10 : 50 ~ 11 : 40 第 4 会場

 森下 勝哉 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

O-116 赤十字血液シンポジウムにおけるサテライト会場同時開催の試み

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

野畑 智樹

勝田 侑里

大矢 健一

八代 進

旗持 俊洋

高松 純樹

石川県赤十字血液センター

喜多 忠志

塩原信太郎

静岡県赤十字血液センター

橋本 秀樹

竹尾 高明

O-117 富山県における外来輸血の現状と課題について

富山県赤十字血液センター

塩原 康司

白又 康弘

横川 博

富山県合同輸血療法委員会代表世話人

彼谷 裕康

O-118 輸血情報共有サイト「やまがた Ti ネット」開設への取り組み

山形県赤十字血液センター

小田島千尋

黒田 優

佐藤 勇人

渡辺 眞史

みゆき会病院

佐藤 伸二

山形県立中央病院

大本英次郎

O-119 赤血球製剤の有効期限延長による廃棄血削減シミュレーション

山形県赤十字血液センター

黒田 優

小田島千尋

佐藤 勇人

渡辺 眞史

みゆき会病院

佐藤 伸二

山形県立中央病院

大本英次郎

O-120 中四国ブロックにおける医薬情報担当者育成プログラムの推進

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

船津 理恵

是澤 光治

岡田 英俊

本田 豊彦

大川 正史

椿 和央

香川県赤十字血液センター

本田 豊彦

学術・医薬情報 3

2 日目：11 月 1 日（水）13：50～14：40 第 4 会場

岡田 英俊（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

O-121 神奈川県内における洗浄血小板製剤の安全性に関する調査

神奈川県赤十字血液センター

岡野 俊生

志村 卓哉

佐々木伸樹

落合 永

竹内 祐貴

浦 博之

大久保理恵

藤崎 清道

O-122 血小板輸血による細菌感染症と献血者への安全対策の重要性

岩手県赤十字血液センター

中村 秀一

中居 賢司

酒多 桃子

長岡 芳男

岩手県立胆沢病院

吉田こず恵

勝又宇一郎

岩手医科大学歯学部関連医学

千葉 俊美

O-123 新鮮凍結血漿の輸血を必要とした IgA 欠損症例

千葉県赤十字血液センター

多原 好江

狩野 麻紀

前橋美智子

大屋 秀人

小泉 雅由

浅井 隆善

千葉市立青葉病院

藍野なつき

守利 恵子

矢萩 直樹

横田 朗

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

渡辺 嘉久

O-124 好塩基球活性化試験 (BAT) 陽性を示した非溶血性副作用症例への対応

兵庫県赤十字血液センター	古田真沙子	小島正太郎	西村 千恵
	荒木 延夫	眞宮 浩樹	三木 均
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	浅沼 亜樹	渡辺 嘉久	

O-125 医療機関における院内クリオプレシピレート作製状況について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	河村 朋子	山本 哲史	齋藤 隆夫
	白取 靖士	平山 文也	藤村 吉博

製剤 2

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 14 : 50 ~ 15 : 30 第 4 会場

中村 定生 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

O-126 「改善シート」導入によるカイゼン活動への取り組み

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	巻幡 美幸	田原 義章	森 純平
	寺田あかね	下垣 一成	原田 博道
	木村 貴文	藤村 吉博	

O-127 人由来減損血液の低減対策 (カイゼン活動) (第 2 報)

日本赤十字社九州ブロック血液センター	釜崎 渉	田中 翔	竹本 謙一
	松永 直行	宮本 彰	刀根 勇一
	松山 博之	入田 和男	

O-128 製造作業室における作業環境測定

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	橋本 恭弥	梅田 浩介	名村喜一郎
	本間 稚広	紀野 修一	牟禮 一秀
北海道赤十字血液センター	山本 哲	池田 久實	

O-129 資材管理システムを用いた原料資材の在庫管理

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	窪田 義規	梅田 浩介	名村喜一郎
	本間 稚広	紀野 修一	牟禮 一秀
北海道赤十字血液センター	山本 哲	池田 久實	

管理運営

3日目：11月2日（木）9：00～9：40 第2会場

田中 幸徳（福岡県赤十字血液センター）

O-130 職員の危機管理意識向上への取り組みについて

愛知県赤十字血液センター

安井 康介

若杉 健一

加藤 雅朗

東 和広

木下 朝博

大西 一功

O-131 一般回線不通時通信手段を使用した通信訓練の取り組みと今後の課題

日本赤十字社九州ブロック血液センター

川邊 敬子

古賀あずさ

原口 文顕

堀 有三

荒巻 義徳

佐藤 研

松山 博之

入田 和男

O-132 情報セキュリティ意識向上への取り組み

～標的型攻撃メールを想定した防災訓練の実施

東京都赤十字血液センター

太田 祐平

辻 由紀

相良 智則

照井 健良

染谷由美子

西田 一雄

加藤 恒生

O-133 「22時施錠」とした長時間労働削減の取り組み

山形県赤十字血液センター

加藤 賢一

佐藤こずえ

金光 桂子

加藤 弘彰

福田 律子

黒田 優

金田 麻子

太田雄一郎

渡辺 眞史

献血 8

3日目：11月2日（木）9：00～9：50 第3会場

山本 恵子（佐賀県赤十字血液センター）

O-134 検診医研修用教材「検診用シミュレーター」を活用した教育方法の試み

福岡県赤十字血液センター

岩崎 潤子

白川 正史

田中由利子

中村 博明

下河 眞

松崎 浩史

O-135 臨床研修の一環としての検診業務についての検討

福岡県赤十字血液センター

岩崎 潤子

中島 優子

古賀ひとみ

永井 敦子

白川 正史

田中由利子

中村 博明

下河 眞

佐川 公矯

松崎 浩史

- O-136 問診適否判断に関する検診医間の情報共有と検診環境について考える
 鹿児島県赤十字血液センター 上床 勇揮 木之下恵子 竹島 良子
 藤村 慎一 中村 和郎 榮鶴 義人
- O-137 献血セミナーのカイゼン：戦略と戦術
 熊本県赤十字血液センター 高村 政志 後藤 善隆 山田 英二
 森山世津子 大和 康博 井 清司
- O-138 B型肝炎ワクチン接種による HBs 抗体価とワクチン種別との関係
 日本赤十字社血液事業本部 立山 英美 石丸 健 平 力造
 中津留敏也 井上 慎吾 紀野 修一
 高橋 孝喜
 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 紀野 修一

造血幹細胞

3 日目：11 月 2 日（木）10：40～11：40 第3会場

北折 健次郎（宮崎県赤十字血液センター）

- O-139 献血ルームにおける献血・骨髄バンク登録啓発に向けた取組み
 愛知県赤十字血液センター 舟橋 美宇 水田侑里香 吾郷 太起
 秋田 治彦 丸山 雅孝 垣本 葉子
 日比野高仁 山田 高義 旗持 俊洋
 木下 朝博 大西 一功
- O-140 若年層骨髄ドナー登録への取組み
 沖縄県赤十字血液センター 溝口 昌一 新里ユカリ 古堅 奨布
 知花 一 松田なつ美 新村 祥子
 眞喜志 淳 山城 幸広 上江洲富夫
 上間 昇 大久保和明
- O-141 骨髄ドナー登録の推進～岡山・骨髄バンクを支援する会との連携～
 岡山県赤十字血液センター 近藤 修康 宮本 紗希 水畑 太輔
 中村 清香 榊 剛 中村 仁美
 爲房奈美子 廣江 善男 古谷野 智
 沼本 高志 松田 清 櫻井 聡
 村上 文一 川元 勝則 池田 和真
- O-142 骨髄バンク事業における住所不明保留ドナー登録者増加への対応について
 日本赤十字社血液事業本部 千原 志保 山崎 友久 加藤 和江
 坂本 恒夫 村 徹 高梨美乃子

O-143 献血・造血幹細胞事業の学校教育への展開

日本赤十字社血液事業本部

折口 智晴	鈴木 秀夫	鶴間 聖人
市原 孝浩	小泉 麻実	川口 香
田地由美子	坂本 恒夫	高梨美乃子

O-144 造血幹細胞提供支援機関に移植医療関係者が期待すること（医療関係者のアンケート実施結果から）

日本赤十字社血液事業本部

鈴木 秀夫	折口 智晴	鶴間 聖人
市原 孝浩	小泉 麻実	川口 香
田地由美子	坂本 恒夫	高梨美乃子

採血 6

3 日目：11 月 2 日（木）10：40～11：30 第 4 会場

榮鶴 義人（鹿児島県赤十字血液センター）

O-145 ヒヤリハット報告提出アップへの取り組み

茨城県赤十字血液センター

田澤 聡子	宮本 里子	菅野 美穂
谷口 優稀	渡部 昌江	横須賀千絵
川又千佳子	高松 貴代	佐藤 純一

O-146 関東甲信越ブロック内採血部門におけるインシデント事例検討会の取り組み

千葉県赤十字血液センター

亀谷 有香	小野由理子	浅井 隆善
-------	-------	-------

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

都丸 冷子	濱 法子	小嶋 七重
池田 洋子		

O-147 採血業務における過誤防止への取り組み～確認シートの工夫と活用について～

熊本県赤十字血液センター

高宮 浩美	甲斐 志帆	中村 香
廣瀬 静香	和泉紀久子	米村まり子
高村 政志	井 清司	

O-148 セッティングミス防止対策として指さし呼称の定着に向けての取り組み

愛知県赤十字血液センター

木林 典之	鈴木 敦子	佐久間幸代
小野 知子	山田 高義	木下 朝博
大西 一功		

O-149 発災時初動対応についての教育訓練を実施して

～採血責任者研修会事後課題～

日本赤十字社中四国ブロック血液センター	川口 敦子	谷崎 光広	岡田 英俊
	本田 豊彦	大川 正史	椿 和央
愛媛県赤十字血液センター	藤村 和枝		
京都府赤十字血液センター	小合 郁夫		
香川県赤十字血液センター	本田 豊彦		

<ポスター>

製剤 1 (ポスター)

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 13 : 10 ~ 13 : 40 ポスター会場①

大橋 祥朗 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

P-001 関東甲信越ブロック血液センター東京製造所における照射洗浄血小板の製造状況

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

犬飼 希美	舘岡 久明	仲村由紀雄
橋本 正美	秋野 光明	永井 正
中島 一格		

P-002 九州ブロック血液センターにおける洗浄血小板製剤の製造の現状について

日本赤十字社九州ブロック血液センター

池田多津世	竹本 謙一	宮本 彰
松永 直行	刀根 勇一	松山 博之
入田 和男		

P-003 北海道製造所における洗浄血小板製剤の性状および製造に係る課題対応

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

亀谷 文乃	有澤 史倫	内藤 祐
林 宜亨	布施 久恵	名村喜一郎
本間 稚広	紀野 修一	牟禮 一秀
北海道赤十字血液センター	山本 哲	池田 久實

P-004 半自動シーラー機における疑似接着について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

矢野 幹彦	三浦 一輝	堀江千都子
中山 亜美	栗木 美保	神藤 和昭
中村 定生	NG JUNGYI	葛谷 孝文
高松 純樹		

P-005 埼玉製造所における血小板製剤の自動化設備運用の実際と課題

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

大林 文明	光山 愛美	近藤 菜月
寺澤 志穂	高橋 武良	池澤 貴子
佐藤えりか	仲川 寛斎	佐藤かおり
秋元 正浩	稲葉 頌一	

 製剤2 (ポスター)

 1 日目 : 10 月 31 日 (火) 13 : 44 ~ 14 : 20 ポスター会場①

 原田 博道 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

P-006 製品化入力装置の効率的な運用を目指したカイゼン活動

日本赤十字社東北ブロック血液センター	佐久間直之	小砂子 智	川島 航
	大山 政則	清水 博	

P-007 血小板分割手順のカイゼン

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	小林 彩花	松井 真澄	井上 雅可
	高橋 雅彦	中島 一格	

P-008 製造部門における作業終了時刻の改善

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	仲川 寛斎	佐藤えりか	池澤 貴子
	佐藤かおり	大林 文明	近藤 菜月
	光山 愛美	高橋 武良	寺澤 志穂
	秋元 正浩	稲葉 頌一	

P-009 関東甲信越ブロック血液センター三製造所製剤部門における教育訓練業務の改善

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	仲村由紀雄	塙 菜々	寺澤 志穂
	佐藤えりか	松井 真澄	橋本 正美
	井上 雅可	秋野 光明	永井 正
	中島 一格		

P-010 赤血球製剤のセグメント切れにおける愛知製造所での取り組み

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	各務美由起	倉科かすみ	伊藤 光
	藤井 敬教	布目 匠真	小林真由美
	高井 一年	中村 定生	NG JUNGYI
	葛谷 孝文	高松 純樹	

P-011 赤血球製剤のセグメント作製時のシールミス削減の取り組みについて

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	大田 睦月	酒田寿美恵	鈴木 忠明
	国見 由理	新田 唯教	本庄 祐子
	天田 美穂	新田 誠	横家 信華
	葛谷 孝文	高松 純樹	

採血 1 (ポスター)

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 14 : 30 ~ 15 : 00 ポスター会場①

山口 知子 (福岡県赤十字血液センター)

P-012 事前検査検体溶血による血小板偽高値を再現～血小板偽高値発生からの振り返り～

宮城県赤十字血液センター

坂井さくら

菊地美由紀

佐藤奈穂子

澤村 佳宏

中川 國利

P-013 採血前ヘモグロビン検査法の検討～直接法か EDTA 採血法か～

宮城県赤十字血液センター

川合 靖子

松川 桐子

佐々木 大

澤村 佳宏

中島 信雄

中川 國利

P-014 皮膚冷却による採血前検査の穿刺痛緩和効果

福岡県赤十字血液センター

新谷 尚子

田中富美子

田代 千穂

中村 博明

下河 眞

松崎 浩史

P-015 健康相談の取り組み～ヘモグロビン不足不採血者の献血可能率アップを目指して～

鹿児島県赤十字血液センター

久保 尚美

小野 美幸

儀保 景子

城戸 愛

甲斐 清子

大原 律子

牧 生恵

岩切 栄子

藤村 慎一

中村 和郎

榮鶴 義人

P-016 福島県におけるヘモグロビン不足による不適格者の分析

～ 400mL 献血の若年層対策に向けて～

福島県赤十字血液センター

仙波ゆかり

渡辺 樹里

鈴木 香織

齋藤 和枝

渡邊 美奈

渡邊 範彦

長谷川 修

蓬田 萌

檜村 誠

菅野 隆浩

峯岸 正好

採血 2 (ポスター)

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 15 : 10 ~ 15 : 40 ポスター会場①

中村 真喜子 (日本赤十字社東北ブロック血液センター)

P-017 高校生を対象とした固定施設における“見える化”活動

佐賀県赤十字血液センター

牟田口佑香

植田 暁子

百武 雅子

松本 光子

江頭 重博

吉村 博之

松山 博之

P-018 若年層献血者確保に繋げるための血液センターまつりでの取り組み

長野県赤十字血液センター	本山 健	丸山 里美	中村 小織
	滝沢ひろみ	佐藤 博行	小池 敏幸

P-019 看護師による推進活動への取り組み

～「バースデー献血キャンペーン葉書」に手書きメッセージをそえて～

北海道赤十字血液センター	村田久美子	西田 志保	櫻井未来子
	保村 毅	石川 清臣	山本 哲
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	牟禮 一秀		

P-020 看護師による献血推進について～移動採血車での献血者アンケート調査より～

熊本県赤十字血液センター	姫路奈々子	緒方 朋美	古川多江子
	和泉紀久子	米村まり子	高村 政志
	井 清司		

P-021 血小板成分献血予約システムの登録・予約推進の取り組みについて

佐賀県赤十字血液センター	永沼 純子	北島 美紅	上瀧 達也
	北川 弘幸	中島布貴子	大町 幸子
	松本 光子	江頭 重博	吉村 博之
	松山 博之		
日本赤十字社佐賀県支部	藤崎美由紀		

採血3（ポスター）

1日目：10月31日（火）16：50～17：20 ポスター会場①

西谷 祐三子（東京都赤十字血液センター）

P-022 VVR 低減へむけた取り組み～18年間の振り返りと新たな課題～

神奈川県赤十字血液センター	石黒 昌代	下川しのぶ	佐藤 恵子
	浦 博之	大久保理恵	藤崎 清道

P-023 水分摂取が与える VVR 発生と回復への影響～VVR 発生者の水分摂取量調査～

東京都赤十字血液センター	小暮 弘美	齊藤 京子	斎藤 博子
	白石紀恵子	濱 法子	西谷祐三子
	石丸 文彦	柴田 玲子	西田 一雄
	加藤 恒生		

P-024 成分献血経験の少ない女性血漿献血者への VVR 発生予防の試み
(採血開始より 21 分後の関わり)

和歌山県赤十字血液センター

児玉 昌子	坪井 理恵	奥 裕子
打越 琴美	西岡 みき	中村 マキ
岡野 彩	上田 ちか	平岡 和明
辻 万喜	山本 陽一	佐藤 克明
住友 伸一		

P-025 成分献血における VVR の病態の特徴について

岩手県赤十字血液センター

中島みどり	高橋 明美	久保 聖子
石井 典子	崎尾 智穂	田口 千晴
伊藤 寛泰	中居 賢司	

P-026 高単位血小板採取における VVR 発生率

東京都赤十字血液センター

橋爪 龍磨	石丸 文彦	近藤 学
難波 寛子	養田 秀男	柴田 玲子
西田 一雄	加藤 恒生	

感染症検査 1 (ポスター)

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 13 : 10 ~ 13 : 40 ポスター会場②

須藤 克己 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

P-027 2014 年 ~ 2016 年に検出された個別 HBV-NAT 陽性 (HBsAg 陰性・HBcAb 陰性) 血液の解析

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

長谷川 隆	田中 亜美	笹垣 誠一
山岸 尚仁	宮川 恵子	星 友二
松林 圭二	永井 正	佐竹 正博

P-028 HBs 抗原陽性かつ HBc 抗体陽性で NAT 陰性の血液の調査 (続報)

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

井口 勇太	海野 理	加藤 尚美
渡邊友紀子	須藤 克己	峰岸 清
稲葉 頌一	中島 一格	

P-029 スクリーニング検査における HBs 抗原検査の検討

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	宮川 恵子	星 友二	田中 亜美
	笹垣 誠一	長谷川 隆	松林 圭二
	永井 正	佐竹 正博	
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター			
	小島 牧子	礪波 秀紀	小林菜穂子
	佐藤 充彦		

P-030 献血者における梅毒陽性者の推移～梅毒検査陽性献血者が増加している～

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター			
	川口 真実	礪波 秀紀	日高 孝夫
	小島 牧子	中島 一格	

P-031 生物由来製品に関する感染症定期報告制度と報告状況について

日本赤十字社血液事業本部	古居 保美	池田 紗織	高田 雅彦
	廣井 和雄	平 力造	
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	鈴木 光	佐山 勇輔	森山 哲

品質保証（ポスター）

1 日目：10 月 31 日（火）13：50～14：26 ポスター会場②

北川 英男（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

P-032 関東甲信越ブロック内製造所と地域センターでの品質に関する情報共有および連携

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	齊藤 昌子	中平 誠司	森本 寛二
	名雲 英人	中島 一格	
東京都赤十字血液センター	河島 道雄		
日本赤十字社東北ブロック血液センター	長谷川秀弥		
千葉県赤十字血液センター	鈴木由美子		

P-033 BacT/ALERT 陽性判定ボトルの保管温度による生菌数変化

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	松本 真実	佐野 茂	名雲 英人
	中島 一格		
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	小堺 萌	佐竹 正博	

P-034 中四国ブロック血液センターの製品品質照査からみえた好ましくない傾向への対応

日本赤十字社中四国ブロック血液センター	平山 瞳	矢舗 久美	大橋 祥朗
	栗木原修治	中橋 祥隆	大熊 重則
	本田 豊彦	椿 和央	
香川県赤十字血液センター	本田 豊彦		

P-035 山口センターにおける品質意識向上のための取り組み

山口県赤十字血液センター

伊藤 道子

岩脇 洋子

吉山 里美

立野 俊治

桑原 高史

藤井 輝正

P-036 医療機関からの凝固・溶血の苦情調査における寒冷凝集素価測定の有用性

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

福地 信昭

田中 聖子

田村 優人

内村 大祐

内藤 祐

宮崎 孔

大橋 恒

佐藤進一郎

加藤 俊明

紀野 修一

牟禮 一秀

北海道赤十字血液センター

池田 久實

山本 哲

P-037 保管機器管理手順書改訂における品質的アプローチ

静岡県赤十字血液センター

鳥居 愛美

石田 忠

橋本 秀樹

福田 寿則

有馬 秀明

竹尾 高明

 献血 1 (ポスター)

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 14 : 40 ~ 15 : 10 ポスター会場②

 村上 文一 (岡山県赤十字血液センター)

P-038 国内初、環境対策型電化採血車「el-BUS」(エルーバス)の導入による採血環境の改善

神奈川県赤十字血液センター

八木 英樹

加藤 誠

千葉 泰之

大久保理恵

藤崎 清道

P-039 移動採血車のリニューアルについて ビフォーアフター

愛媛県赤十字血液センター

村上 伸吾

三好 孝幸

大西 公人

福原 千佳

白石 洋子

兵頭 健一

代 隆彦

芦原 俊昭

P-040 採血車を改装した検診車の有用性について

香川県赤十字血液センター

富家 直樹

福家 直人

中西 義徳

徳田修太郎

増田 雅也

本田 豊彦

P-041 移動採血における大型検診車の活用について

島根県赤十字血液センター

作野 秀輔

永田 慎

川中 康文

原 康浩

門脇 晃一

中村 隆

丸山 裕史

前迫 直久

P-042 400mL 献血率向上の取り組み

長野県赤十字血液センター

今井 志保	中島健太郎	清水 誠
村田 近文	堀内 忠美	百瀬 克彦
牧野 剛久	小池 敏幸	佐藤 博行

献血 2 (ポスター)

1 日目 : 10 月 31 日 (火) 15 : 10 ~ 15 : 40 ポスター会場②

 小合 郁夫 (京都府赤十字血液センター)

P-043 移動採血における献血会場検索システムの導入による業務の効率化

熊本県赤十字血液センター

児嶋 峰行	梅木 一成	木部 裕文
西本 祐一	寺本 文宏	西村 公利
大塚洋一郎	井 清司	

P-044 献血者処遇費の削減への取り組み

愛知県赤十字血液センター

加藤 篤史	岩田はるみ	遠山 智徳
山田 高義	大西 博幸	簗持 俊洋
木下 朝博	大西 一功	

P-045 献血計画引継書をもっと生かそう！～スムーズな業務遂行を目指して～

山口県赤十字血液センター

栗林 純平	大田 洋介	清水 賢一
鹿嶋 昭文	立野 俊治	桑原 高史
藤井 輝正		

P-046 献血者と患者をつなぐ架け橋－院内学級とコラボしたつなぐ献血のキズナー

山梨県赤十字血液センター

名執 裕哉	高遠 環	中澤 早紀
山野 由佳	東保 一葉	渡邊 美紀
小澤真由美	佐野美紗子	赤井 洋美
秋山 進也	深澤 仁司	土橋 秀徳
久保田寿治	田中 均	

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

中村 弘

山梨大学医学部附属病院院内学級

砂澤 敦子

P-047 「本物らしさ」を追及した模擬輸血用血液製剤の作成

福岡県赤十字血液センター

黒木 敬介	宮崎 卓	中村 博明
下河 眞	松崎 浩史	

 部署間連携（ポスター）

 1日目：10月31日（火）16：50～17：14 ポスター会場②

 早川 和男（熊本県赤十字血液センター）

P-048 「カイゼン取り組みシート」を用いた改善事例の共有及び水平展開ならびに検証について

広島県赤十字血液センター

 松永 祐 戸根 安洋 白髭 修
 山本 昌弘

P-049 九州ブロック血液センターにおける改善活動推進について

日本赤十字社九州ブロック血液センター

 楠本 和美 渡邊 愛理 田島 敬裕
 小宮 直美 布村 寿邦 佐藤 研
 松山 博之 入田 和男

P-050 改善活動の改善

愛知県赤十字血液センター

 永田 順人 武田 章 加藤 雅朗
 山田 忍 住 亮一 遠山 智徳
 鈴木ゆかり 山田 高義 東 和広
 大西 一功

P-051 メンタルヘルスケアの取り組み～ストレスのない活気ある職場を目指して～

日本赤十字社九州ブロック血液センター

 山口恵津子 北村 美香 田島 敬裕
 布村 寿邦 橋口 聖一 島村 益広
 佐藤 研 松山 博之 入田 和男

NPO 法人ペアレント・スキルアップ福岡

長崎県赤十字血液センター

福岡県赤十字血液センター

 野口 紀子
 小寺 健次
 田中 幸徳

 感染症検査 2（ポスター）

 2日目：11月1日（水）9：00～9：30 ポスター会場①

 谷重 直子（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

P-052 中四国ブロック血液センターにおける PANTHER の逸脱事例の照査について

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

 大野 夏果 中山 千智 藤近 和子
 眞田 康寿 中谷 涼太 谷重 直子
 中橋 祥隆 大熊 重則 本田 豊彦
 椿 和央
 香川県赤十字血液センター 本田 豊彦

P-053 個別 NAT 導入による安全性向上の検証

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

深山 紘臣	服部 文子	関口 史郎
橘川 薫	小島 牧子	中島 一格

P-054 PANTHER の機器異常及び故障による逸脱事例の解析

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

中内 健太	岸本 信一	佐藤進一郎
加藤 俊明	紀野 修一	牟禮 一秀

北海道赤十字血液センター

池田 久實	山本 哲
-------	------

P-055 九州ブロック血液センターにおける個別 NAT スクリーニング検査の非特異反応の検討

日本赤十字社九州ブロック血液センター

田原 大志	赤司 春菜	上田 勇佑
篠崎 隆平	大野 徹也	田久保智子
江崎 利信	橋口 聖一	島村 益広
松山 博之	入田 和男	

P-056 個別 NAT で検出限界以下となる HBV 及び HCV のウイルス血症状態の献血者数の試算について

日本赤十字社血液事業本部

小田 彰恭	三輪 泉	平 力造
-------	------	------

感染症検査 3 (ポスター)

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 9 : 30 ~ 9 : 54 ポスター会場①

木村 恵子 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

P-057 埼玉製造所におけるスクリーニング NAT 陽性検体の調査

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

中山 剛	若林 彩乃	井口 勇太
海野 理	渡邊友紀子	須藤 克己
峰岸 清	稲葉 頌一	中島 一格

P-058 献血者の問い合わせ内容から見た HBc 抗体陽性通知対象者の調査

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

櫻田 昌美	大堀 忠弘	礪波 秀紀
日高 孝夫	小島 牧子	中島 一格

P-059 HBs 抗原抑制試験廃止にともなう B 型肝炎ウイルスの通知差替えについて

日本赤十字社九州ブロック血液センター

上田 勇佑	赤司 春菜	田原 大志
篠崎 隆平	大野 徹也	田久保智子
江崎 利信	橋口 聖一	島村 益広
松山 博之	入田 和男	

P-060 2 試薬系総蛋白 (TP) 測定用試薬における溶血及び乳びの影響についての検討

日本赤十字社九州ブロック血液センター	鶴口 雄臣	篠崎 隆平	大野 徹也
	田久保智子	江崎 利信	橋口 聖一
	島村 益広	松山 博之	入田 和男

採血 4 (ポスター)

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 10 : 10 ~ 10 : 28 ポスター会場①

三枝 あけみ (愛知県赤十字血液センター)

P-061 インシデント推進委員会における採血課の活動について

佐賀県赤十字血液センター	北島 美紅	小島 律子	溝上 直樹
	百武 雅子	廣畑 和代	松本 光子
	東島 悦子	溝上 博之	吉村 博之
	松山 博之		
日本赤十字社佐賀県支部	藤崎美由紀		

P-062 ヒヤリハット事例からインシデント対策の取り組み

山口県赤十字血液センター	中山 えり	徳永 明子	守田 真湖
	伊藤 繁子	廣政 千代	立野 俊治
	桑原 高史	藤井 輝正	

P-063 大街道献血ルームにおけるインシデント事例に対するカイゼン

～道具や標語を使った取り組み～

愛媛県赤十字血液センター	黒河 薫	山本かずみ	樋口 真美
	浅田 裕子	小山 麻矢	橋本 正恵
	平戸さやか	富岡亜紀子	重村 華子
	津吉 薫	小川 泉	福原 千佳
	曾根岡敬子	白石 洋子	代 隆彦
	芦原 俊昭		

採血 5 (ポスター)

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 10 : 28 ~ 10 : 52 ポスター会場①

浅田 恵 (大阪府赤十字血液センター)

P-064 危険予知トレーニング KYT に取り組んで

愛知県赤十字血液センター	松下 美加	上見 恵子	川上由加利
	宮本 純子	山田 高義	木下 朝博
	大西 一功		

P-065 インシデント・ヒヤリハットの事例から再発防止への意識の向上

滋賀県赤十字血液センター

山脇紀予子	矢田 昌子	三田 ルミ
小林てるみ	半田 純子	神田 正之
駒田 修	小笹 宏	

P-066 採血課における資材減損のインシデント削減と事例検討による手順の見直しについて

神奈川県赤十字血液センター

曾我ひとみ	児玉 敦子	宮坂美紀子
佐藤 恵子	浦 博之	大久保理恵
藤崎 清道		

P-067 長期宿泊行程における採血資材の適切な保管管理について

北海道赤十字血液センター

小野田昌美	大坪まゆみ	鈴木 一彦
木下 透	山本 哲	
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	牟禮 一秀	

採血 6 (ポスター)

2日目: 11月1日(水) 11:20 ~ 11:50 ポスター会場①

荒木 あゆみ (北海道赤十字血液センター)

P-068 高単位血小板採取や分割血小板採取の取り組みについて

奈良県赤十字血液センター

井ノ上弘美	菅野和加子	石田 宏美
岩下 恵子	中西 秀行	杉江 琢史
田中 孝	刀祢 利昭	高橋 幸博

P-069 成分リーダー導入による高単位採血への取り組み

神奈川県赤十字血液センター

中里 昭	菊池 育美	成田しおり
佐藤 恵子	浦 博之	大久保理恵
藤崎 清道		

P-070 高単位(分割)血小板採血を増やすための取り組み

～広げましょう、増やしましょう、トリマ賞～

熊本県赤十字血液センター

森 史子	舩田 里枝	大和 弓子
狩野 陽子	米村まり子	高村 政志
井 清司		

P-071 分割血小板リピートドナー確保に向けての取り組み

大分県赤十字血液センター

中村さおり	薬師寺淳子	甲斐 好美
二宮真由美	岡田 薫	

P-072 分割血小板採取の適応拡大：血小板数 25 万 / μ L 以下の献血者からの採血

福岡県赤十字血液センター

本多 美紀

古賀ひとみ

永井 敦子

中島 優子

田代 千穂

宝蔵寺重信

中村 博明

松崎 浩史

採血 7 (ポスター)

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 14 : 00 ~ 14 : 30 ポスター会場①

松元 千佳子 (宮崎県赤十字血液センター)

P-073 穿刺に着目した採血技術の向上

埼玉県赤十字血液センター

小山田知子

小嶋 七重

菊川 洋子

山口 浩美

金巻 美恵

中川晃一郎

芝池 伸彰

P-074 新規検診医への効率的なシステム操作説明手順書の作成

石川県赤十字血液センター

高本さつき

加藤 正子

近吉史奈子

竹田 愛子

荒木 路

岡田 珠恵

小坂 紘子

高嶋 若菜

細川千栄子

吉田 史絵

前出あゆ美

南 陽子

紺谷 暁美

高村 康子

泉 篤史

塩原信太郎

P-075 新人看護師指導のための全血採血手順映像作成について

新潟県赤十字血液センター

星野友紀子

佐藤真由美

小林 智子

北村富貴夫

布施 一郎

川澄化学工業株式会社

川口 晃実

P-076 日本輸血・細胞治療学会認定・アフエレーシスナースによる教育訓練用教材の作成について
～ VVR 発生時の対応～

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

牧野 志保

川口 敦子

谷崎 光広

岡田 英俊

大川 正史

本田 豊彦

椿 和夫

愛媛県赤十字血液センター

藤村 和枝

京都府赤十字血液センター

小合 郁夫

香川県赤十字血液センター

本田 豊彦

P-077 血液事業認定インタビューアー制度パイロットスタディーを経験して

東京都赤十字血液センター

神代 純江	氏家 亜子	加川 敬子
田中 真人	矢野 典子	矢澤 剛
桑野 秋江	延島 俊明	柴田 玲子
石丸 文彦	西田 一雄	加藤 恒夫

採血 8 (ポスター)

2日目: 11月1日(水) 14:40 ~ 15:04 ポスター会場①

岩切 栄子 (鹿児島県赤十字血液センター)

P-078 5S 活動の実施と意識づけへの取り組み

山形県赤十字血液センター

金田 麻子	丹野 由貴	国井 麗子
鈴木 智子	太田雄一郎	渡辺 眞史

P-079 採血倉庫の整理・整頓による改善の取り組み

愛知県赤十字血液センター

星野 直子	朝倉 薫	池田 浩子
中村 陽子	白井みな子	三枝あけみ
大西 博幸	木下 朝博	大西 一功

P-080 採血部門におけるコスト削減に向けた取り組みー準備消耗品と時間外労働の削減ー

東京都赤十字血液センター

宮田 和枝	岡本 美恵	松田 好美
秋山眞由美	柴田 玲子	加藤 恒生

P-081 採血課における時間外労働減少への取り組み

神奈川県赤十字血液センター

橋本 直子	山田 雅子	金山 直子
根本真理子	佐藤 恵子	浦 博之
大久保理恵	藤崎 清道	

採血 9 (ポスター)

2日目: 11月1日(水) 15:10 ~ 15:40 ポスター会場①

赤司 尚子 (長崎県赤十字血液センター)

P-082 採血副作用説明用紙の見直しについてと運用に向けての取り組み (続報)

愛知県赤十字血液センター

古田 悦子	大橋 玲奈	林 優子
鈴木ゆかり	木下 朝博	大西 一功

P-083 献血時所要時間を利用しての情報提供について

長崎県赤十字血液センター

中山 由紀	山田 美保	松尾 秋子
藤本 良夫	宮崎 哲夫	松尾 辰樹

P-084 大学献血の実態調査と改善～大学献血における時間配分～

千葉県赤十字血液センター

渡邊 悦子

光原 千尋

高橋 久代

中島 幸子

加藤 友紀

小野由理子

浅井 隆善

P-085 作業環境改善に向けた検証～作業効率アップを目指した環境作り～

静岡県赤十字血液センター

萩田 鏡子

土門 幸代

西田 隆恵

田中 邦枝

藤浪 和彦

望月 尚登

竹尾 高明

P-086 カイゼン・「働き方改革」の取り組みについて

佐賀県赤十字血液センター

上田砂智美

永沼 純子

坂本 恭子

北島 美紅

松本 光子

吉村 博之

松山 博之

供給・需給管理 1 (ポスター)

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 9 : 00 ~ 9 : 24 ポスター会場②

東 聖也 (熊本県赤十字血液センター)

P-087 需給管理課における情報共有に関するカイゼン活動

日本赤十字社東北ブロック血液センター

本山 裕太

藤田 絢子

今野 未来

吉田美紀子

高橋 英人

星 尚宏

横山 裕志

会川 勝彦

清水 博

P-088 血液事業の基礎を学ぶ勉強会の実施とその効果

埼玉県赤十字血液センター

菅野 拓也

川口ひろみ

太田 勉

神山 泉

古橋 一弥

芝池 伸彰

P-089 九州ブロック血液センター需給管理課における血液搬送容器の改善活動

日本赤十字社九州ブロック血液センター

中嶋 和也

内田 和孝

田中 文恵

大坪 正道

山下 明孝

石川 博徳

松山 博之

入田 和男

P-090 カイゼン : 供給輸送費用 (高速有料道路通行料) の削減

福井県赤十字血液センター

橋本 正之

吉田 利明

豊岡 重剛

高橋 正美

山川 裕士

牧田 昭

供給・需給管理 2 (ポスター)

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 9 : 30 ~ 9 : 54 ポスター会場②

押川 秀次 (宮崎県赤十字血液センター)

P-091 岐阜県内の医療機関における診療科別血液製剤使用量について

岐阜県赤十字血液センター

高井 真一	和田 美奈	加藤 美鈴
植田 米男	伊藤 篤延	林 勝知

P-092 HLA 適合血小板大量使用における患者への対応と取り組みについて

大阪府赤十字血液センター

中野 晃	松田 秀法	清水 建靖
倉橋 正夫	岩崎 一美	黒川 昭
石上 雅一	大森 茂	谷 慶彦

P-093 神奈川県における洗浄血小板製剤の安定供給に向けた取り組み

神奈川県赤十字血液センター

羽畑 真悟	川原 敏夫	新美 智靖
矢沼 篤	神崎 隆一	脇谷 勇次
影山 一郎	浦 博之	大久保理恵
藤崎 清道		

P-094 沖縄県における緊急搬送の現状と定期便外供給について

沖縄県赤十字血液センター

石垣 元晴	玉城 友香	酒井 千典
照屋 朝久	平安山睦美	平良 和彦
福地 隆	上江洲富夫	上間 昇
大久保和明		

献血 3 (ポスター)

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 10 : 10 ~ 10 : 40 ポスター会場②

岡田 薫 (大分県赤十字血液センター)

P-095 平成 28 年度特殊製剤国内自給向上対策事業「B 型肝炎ワクチン追加接種プログラム」の成果及び課題について

日本赤十字社血液事業本部

北川 聖幸	國米 修平	織田 貴之
中津留敏也	平 力造	石丸 健
井上 慎吾	紀野 修一	高橋 孝喜

日本赤十字社北海道ブロック血液センター 紀野 修一

P-096 「岩手版皮膚病変アトラス」第2報～運用方法の見直しおよび改良～

岩手県赤十字血液センター

伊藤 寛泰	田口 千晴	中島みどり
高橋 明美	佐藤 泰子	久保 聖子
中居 賢司		
伊藤 雅章		

新潟大学

P-097 献血サービス検査グリコアルブミン（GA）の活用についての検討～若年女性を中心に～

福井県赤十字血液センター

西森 有子	松井ひとみ	斉藤 雄一
清水 慎一	山川 裕士	高橋 正美
豊岡 重剛		

P-098 わが国の献血状況の変化について

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科政策科学分野

河原 和夫	菅河真紀子	嶋崎 亮介
井上 慎吾		

日本赤十字社血液事業本部

P-099 検診医師にできる献血推進活動

一献血者に過去の献血回数と貢献度を伝えて献血意欲を向上させる試みー

福岡県赤十字血液センター

佐川 公矯	岩崎 潤子	松崎 浩史
-------	-------	-------

献血 4（ポスター）

2日目：11月1日（水）10：40～11：10 ポスター会場②

山田 高義（愛知県赤十字血液センター）

P-100 アキバ献血ルーム閉所に伴う献血者誘導策と閉所後の献血者の動向

東京都赤十字血液センター

辻岡 聖子	大作 謙二	水谷 知宏
小林 茂	三根 芳文	庄司 充男
瀧川 正弘	西田 一雄	加藤 恒生

P-101 池袋ぶらっとの冬季再来者確保の一考察データベースを運用した電話要請による献血者確保

東京都赤十字血液センター

武井 淳

P-102 献血ルームにおける若年層への複数回献血推進の取り組みについて

ーポイントカードの導入ー

石川県赤十字血液センター

辰野 麻理	谷内 光	森吉ひとみ
中嶋 善幸	中村 義孝	塩原信太郎

P-103 若年層、シニア層に対する小倉魚町出張所の取組み

福岡県赤十字血液センター

安達 浩平	吉田 正直	守田 豊
大鹵 健	藤木 孝一	中村 博明
下河 眞	松崎 浩史	

P-104 血小板献血の予約を推進する取り組み

福岡県赤十字血液センター

吉原 由香	服部 美也	平石 博隆
中島 優子	田代 千穂	市山 公紀
櫛木 健治	守田 豊	宝蔵寺重信
高田 勉	藤木 孝一	大鹵 健
中村 博明	下河 眞	松崎 浩史

献血 5 (ポスター)

2日目: 11月1日(水) 11:20 ~ 11:44 ポスター会場②

大北 一男 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

P-105 若年層献血と複数回献血にかかる有効な推進方法

北海道赤十字血液センター

高谷 隆次	桑原 昭	塚田 好晃
西野 共子		

P-106 青森県内で献血者コードを発番した献血申込者の分析について

青森県赤十字血液センター

生田 満	島田 博明	三戸 孝
榎本 明	柴崎 至	

P-107 若年層対策の一環として～同世代への献血セミナー実施～

宮城県赤十字血液センター

大宮友次郎	鈴木 一江	鈴木 春貴
相原 史子	渡邊 明博	高橋 勝彦
青木 利昭	猪野 健	中島 信雄
中川 國利		

P-108 「杜の都献血ルーム AOBA」献血者のアンケート調査について

～献血者減少に歯止めをかけるために～

宮城県赤十字血液センター

角田 正樹	内海 理菜	横山 真央
狩野 健	中島 信雄	中川 國利

献血 6 (ポスター)

2日目: 11月1日(水) 14:00 ~ 14:30 ポスター会場②

鹿毛 哲也 (日本赤十字社九州ブロック血液センター)

P-109 若年層献血者確保に向けたCM作成について

山形県赤十字血液センター

佐竹 翔平	高橋 直人	金子 正志
花輪 賢吾	加藤 賢一	金光 桂子
太田雄一郎	渡辺 眞史	

P-110 ヒト型ロボット「ペッパー」を導入して～ペッパー参加～

栃木県赤十字血液センター

鈴木 亮太

神山 良一

渡邊 暁子

山崎みどり

本間 章

村山 哲也

阿久津美百生

P-111 新たな献血啓発ツールに関する考察～紙芝居を広報媒体とする有効性の検証～

東京都赤十字血液センター

佐々木啓介

辻 由紀

田角 麻

照井 健良

澁谷 文彦

庄司 充男

瀧川 正弘

西田 一雄

加藤 恒生

日本赤十字社

西 康明

P-112 小学生を対象とした体験型イベントの試みー血液センターを活用してー

滋賀県赤十字血液センター

横内 光

治部 勇也

前田 淳宏

中河 敦夫

西川 健治

水田 温

川崎 秀二

駒田 修

小笹 宏

P-113 TV アニメとのコラボ企画による若年層献血者の広域的確保とその効果

神奈川県赤十字血液センター

大野 豊

三澤 健慈

藤居 一彦

小室 裕希

中山 明夫

千葉 泰之

大久保理恵

藤崎 清道

献血 7 (ポスター)

2 日目 : 11 月 1 日 (水) 14 : 40 ~ 15 : 04 ポスター会場②

乙訓 高一 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

P-114 秋田県における学生献血推進協議会の活動について

秋田県赤十字血液センター

伊藤 陽介

佐藤 史奈

富樫めぐみ

齋藤 貴仁

高嶋 和弘

阿部 真

面川 進

P-115 若年層対策の一環として～東北福祉大学レオクラブとの連携～

宮城県赤十字血液センター

青木 利昭

鈴木 一江

大宮友次郎

鈴木 春貴

相原 史子

渡邊 明博

高橋 勝彦

猪野 健

中島 信雄

中川 國利

P-116 大学献血における若年層増加に向けた取り組み

山口県赤十字血液センター

吉屋友加里

松本 俊祐

中川 拓哉

清水 賢一

鹿嶋 昭文

立野 俊治

桑原 高史

藤井 輝正

P-117 30代献血者確保対策としての、小中学校生保護者への啓発活動について

和歌山県赤十字血液センター

北出 智哉

中山 傑太

古川 晃義

逢坂 泰弘

宮崎 敬三

嶋田 博之

山本 陽一

佐藤 克明

住友 伸一

学術・医薬情報1 (ポスター)

2日目: 11月1日(水) 15:20 ~ 15:50 ポスター会場②

日野 郁生 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

P-118 MR活動の解析結果に基づくカイゼン活動の推進

日本赤十字社東北ブロック血液センター

佐藤 千恵

星 尚宏

浦野 慎一

会川 勝彦

清水 博

P-119 中四国ブロックにおける供給モニタリング

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

是澤 光治

船津 理恵

坪田 徹

岡田 英俊

大川 正史

本田 豊彦

椿 和央

高知県赤十字血液センター

門田 広

香川県赤十字血液センター

本田 豊彦

P-120 供給状況個別資料の作成と活用 (効率的な医療機関訪問のために)

大分県赤十字血液センター

吉武 成彦

笹平 記生

渡辺 芳文

佐藤 英昭

岡田 薫

P-121 輸血業務担当者連絡会の開催について

愛知県赤十字血液センター

土川 珠美

小川 剛史

加藤 道

小島 直樹

山田 忍

東 和広

木下 朝博

大西 一功

P-122 青森県輸血療法懇話会について

青森県赤十字血液センター

村上 知教

阿部 泰文

成田久美子

阿部 浩

生田 満

片岡 宗則

柴崎 至

 学術・医薬情報 2 (ポスター)

 2 日目 : 11 月 1 日 (水) 15 : 50 ~ 16 : 20 ポスター会場②

 大矢 健一 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

P-123 輸血に携わる看護師千人の声ー輸血業務に関するアンケートからー

福島県赤十字血液センター

渡邊 範彦

長谷川 修

檜村 誠

菅野 隆浩

峯岸 正好

P-124 非溶血性輸血副作用の症例情報一括管理のためのデータベース構築について

日本赤十字社血液事業本部

丸山 範子

石野田正純

茂木 聡幸

富田 守清

後藤 直子

平 力造

アプリエイド株式会社

横井 博

P-125 長崎県の非溶血性輸血副作用の現状分析について

長崎県赤十字血液センター

山下 隆司

加藤 文

木下 克美

江川佐登子

藤井 実

宮崎 哲夫

松尾 辰樹

上田 博

P-126 蛍光磁気ビーズを用いた抗血漿タンパク質抗体検査

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

穴沢 雅子

下山田高茂

浅沼 亜樹

池田 洋平

渡辺 嘉久

柴 雅之

永井 正

佐竹 正博

P-127 直接抗グロブリン試験 (DAT) 陽性赤血球製剤の使用のすすめ

埼玉県赤十字血液センター

神山 泉

田中 良

松田 充俊

植木美代子

古橋 一弥

芝池 伸彰

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

小野寺由美

峰岸 清

 検査 1 (ポスター)

 3 日目 : 11 月 2 日 (木) 9 : 00 ~ 9 : 36 ポスター会場①

 榎本 隆行 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

 P-128 献血者から検出した In (Lu) 型の新規 *KLF1* 遺伝子変異

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

岡島 馨人

堀川 利博

田中 光信

堀 勇二

百瀬 俊也

藤村 吉博

P-129 まれな血液型の新規献血者の検出数と頻度

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

福富 千詠	小原 久美	小野寺孝行
榎本 隆行	峰岸 清	稲葉 頌一
中島 一格		

P-130 自家製パネル血球の遺伝子型情報の有用性

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

佐々木佳奈	伊佐 和美	小笠原健一
佐竹 正博		

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

長部 隆広	後藤 美幸	常山 初江
矢部 隆一	内川 誠	

P-131 低頻度抗原 Td 陽性血球試薬の使用による ABO 血液型検査の異常

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

三浦 佳乃	武田 尋美	宮崎 孔
佐藤進一郎	加藤 俊明	紀野 修一
牟禮 一秀		

北海道赤十字血液センター

池田 久實	山本 哲
-------	------

P-132 中四国管内における Miltenberger 関連抗原と抗体の検出状況について

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

池田 梢	猿渡 晃	紺谷圭奈美
森 唯	田中 瞳	熊本 誠
大熊 重則	本田 豊彦	椿 和央

香川県赤十字血液センター

本田 豊彦

P-133 遺伝子増幅現象を利用したリコンビナント抗 e の取得

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

飛田隆太郎	松本 裕子	青山 奈央
豊田 智津	矢部 隆一	大村 和代
内川 誠	中島 一格	

管理運営（ポスター）

3日目：11月2日（木）10：10～10：40 ポスター会場①

上原 徹（鹿児島県赤十字血液センター）

P-134 「重篤な副作用発生時の対応検討チーム」の活動報告

新潟県赤十字血液センター

阿部 貴代	長谷川友美	比金沙矢香
千野 直子	笠原留美子	今泉 智
小林 智子	北村富貴夫	布施 一郎

P-135 総務部門におけるインシデントレポートの分析

日本赤十字社九州ブロック血液センター	古賀あずさ	川邊 敬子	原口 文顕
	堀 有三	荒巻 義徳	佐藤 研
	松山 博之	入田 和男	

P-136 血液事業情報システムに係る機器障害対応の改善について

千葉県赤十字血液センター	寺畑 佑亮	高橋 菜摘	篠塚彩有美
	井ノ口大輔	伊藤 英晴	大屋 秀人
	小泉 雅由	浅井 隆善	

P-137 事務用品等契約物品の統一と在庫管理の徹底

佐賀県赤十字血液センター	佐々木美穂	溝上 直樹	廣畑 和代
	溝上 博之	吉村 博之	松山 博之

P-138 年末調整の申告書にかかる効率化

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	松井 聡	中根 史二	入江 満
	角谷 利之	石橋 良彦	新畑 泰仁
	藤村 吉博		
大阪府赤十字血液センター	黒岡 要輔		

採血 10 (ポスター)

3日目: 11月2日(木) 10:50 ~ 11:20 ポスター会場①

中島 優子(福岡県赤十字血液センター)

P-139 今より快適な献血タイムに向けて

福岡県赤十字血液センター	西川亜矢子	中山 澄恵	日下 和美
	鈴木 明美	木谷真佐美	吉田美智子
	松井ひとみ	清水 慎一	山川 裕士
	高橋 正美	豊岡 重剛	

P-140 北海道における検診医師の派遣状況と対策

北海道赤十字血液センター	小澤 敏史	今野 慎一	金井ひろみ
	池田 久實	山本 哲	
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	牟禮 一秀		

P-141 採血責任者のストレスの特徴

福岡県赤十字血液センター	瓜生智恵子	奥水 知美	山口 知子
	時川 亜紀	久原 綾子	大園 健
	中村 博明	下河 眞	松崎 浩史

P-142 東京都センター採血部門における事務職員の役割

東京都赤十字血液センター

射場 美歌	西谷祐三子	小島 円
小川ひづる	亀田 絹枝	高宮 理衣
福村 寿珠	坂根 早紀	山口 貴子
山田 倫子	柴田 玲子	西田 一雄
加藤 恒生		

P-143 CS 向上のための掲示物を活用した取り組み

長野県赤十字血液センター

三村 雅子	平野 響	清水かおり
今井すみれ	坂田 尚美	雨宮 真恵
牛山加奈子	小澤佳代子	帯刀 民子
関 ふじ子	丸山 里美	佐藤 博行

供給・需給管理 3 (ポスター)

3 日目 : 11 月 2 日 (木) 9 : 00 ~ 9 : 30 ポスター会場②

吉村 博之 (佐賀県赤十字血液センター)

P-144 医療機関に対する配送要請の即時的把握と緊急持出血液の有効性について

大阪府赤十字血液センター

泉谷 晋作	磯田 知材	高井 昭弘
藤原 康博	倉橋 正夫	仲井 照洋
瀧原 義宏	吉村 誠	谷 慶彦

P-145 日常受注業務の改善について～入社一年目に経験した気付きから～

大阪府赤十字血液センター

屋田千有紀	清水 建靖	倉橋 正夫
岩崎 一美	黒川 昭	石上 雅一
大森 茂	谷 慶彦	

P-146 緊急持出血液の安全かつ効率的な運用を目指して

山口県赤十字血液センター

山本 圭彦	平田遼太郎	下野 祐輔
岩川 弘幸	伊藤八重子	伊妻 顕治
杉山 智子	立野 俊治	桑原 高史
藤井 輝正		

P-147 千葉県赤十字血液センターにおける緊急配送件数削減の取り組みについて

千葉県赤十字血液センター

水戸瀬利行	高貫 洋	大屋 秀人
小泉 雅由	浅井 隆善	

P-148 緊急配送の解析による業務改善の検討について

福岡県赤十字血液センター

櫻木 美緒	井上 浩二	石井 恵美
大谷 学	古田 秀利	荒添 悟
大鹵 健	下河 真	松崎 浩史

供給・需給管理 4 (ポスター)

3 日目 : 11 月 2 日 (木) 9 : 30 ~ 9 : 54 ポスター会場②

宮崎 卓 (福岡県赤十字血液センター)

P-149 需要動向調査における供給部門と学術部門の連携への試み

奈良県赤十字血液センター

五藤 力也

山口 悠

浅井 悠

勝田 将貴

東野 浩之

村田 真規

山根 敏子

西川 一裕

田中 孝

刀祢 利昭

高橋 幸博

P-150 広島県赤十字血液センターにおける防虫対策について

広島県赤十字血液センター

中川 茜

山村 一

中田 一正

亀岡 恵子

篠田 達仁

白髭 修

山本 昌弘

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

谷原 鍊平

P-151 貯留保管用低温自動倉庫の保管方法と危機管理対策

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

石野 大介

箕輪 功

野口 秀明

山崎 貴巳

藤川 克行

中島 一格

稲葉 頌一

秋元 正浩

P-152 熱電対温度計の測定誤差を引き起こす因子と測定への影響

長野県赤十字血液センター

関 史行

渡邊 満

五味 高志

樋口 勇夫

小池 敏幸

佐藤 博行

学術・医薬情報 3 (ポスター)

3 日目 : 11 月 2 日 (木) 10 : 30 ~ 11 : 00 ポスター会場②

河村 朋子 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

P-153 輸血説明会における新たな取り組み

高知県赤十字血液センター

北川 晋士

梁川真理子

西森 健二

関 文

門田 広

山中 満明

河野 威

P-154 中小規模の医療機関の看護師を対象とした輸血勉強会への取り組み

大阪府赤十字血液センター

近藤 陽司

井ノ上雄二

安井 正樹

石上 雅一

大森 茂

谷 慶彦

P-155 情報提供の効率化ー集合型研修実施の取り組みー

宮崎県赤十字血液センター	酒井 和也	伊作 洋美	押川 秀次
	元日田 勉	北折健次郎	

P-156 血液センターが実施する小規模医療機関への情報提供活動について

秋田県赤十字血液センター	國井 華子	吉田 齊	寺田 亨
	二部 琴美	鎌田 博子	阿部 真
	面川 進		

P-157 医療従事者を対象とした血液事業速報値の見える化について

日本赤十字社九州ブロック血液センター	石田 忠三	浅尾 洋次	井上 純子
	石川 博徳	松山 博之	入田 和男
佐賀県赤十字血液センター	松山 博之		

学術・医薬情報 4 (ポスター)

3 日目 : 11 月 2 日 (木) 11 : 00 ~ 11 : 30 ポスター会場②

東島 悦子 (佐賀県赤十字血液センター)

P-158 埼玉県合同輸血療法委員会における赤血球不規則抗体保有カードの普及活動

埼玉県赤十字血液センター	植木美代子	田中 良	神山 泉
	芝池 伸彰		
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	小野寺由美		
埼玉医科大学総合医療センター	大木 浩子		
さいたま赤十字病院	岡本 直子		
防衛医科大学校病院	坂口 武司		
埼玉医科大学病院	池淵 研二		
埼玉県合同輸血療法委員会	植木美代子	小野寺由美	田中 良
	神山 泉	大木 浩子	岡本 直子
	坂口 武司	池淵 研二	芝池 伸彰

P-159 アドバイザー派遣事業の取り組み

大分県赤十字血液センター	渡辺 芳文	吉武 成彦	笹平 記生
	佐藤 英昭	岡田 薫	

P-160 長野県献血推進協議会輸血療法部会の活動報告ー設置7年目を迎えてー

長野県赤十字血液センター	平林 盛人	大田 智	五味 高志
	小池 敏幸	佐藤 博行	
長野県献血推進協議会輸血療法部会	柳沢 龍	小松 政義	堀内 香与
長野県健康福祉部薬事管理課	佐伯 成規	太田 靖	
金沢医科大学再生医療学	下平 滋隆		

P-161 輸血における電子カルテ・電子認証の運用実態と問題点について

宮城県赤十字血液センター	清水 貴人	佐々木 大	澤村 佳宏
	中島 信雄	中川 國利	
宮城県立がんセンター 東北大学病院	佐藤 美佳	佐々木 治	張替 秀郎
	今野 朱美	藤原実名美	

P-162 東海4県合同の輸血療法連絡会への取組について

愛知県赤十字血液センター	加藤 道	土川 珠美	小川 剛史
	東 和広	木下 朝博	
日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	加藤 道	野畑 智樹	大矢 健一
	簗持 俊洋	高松 純樹	